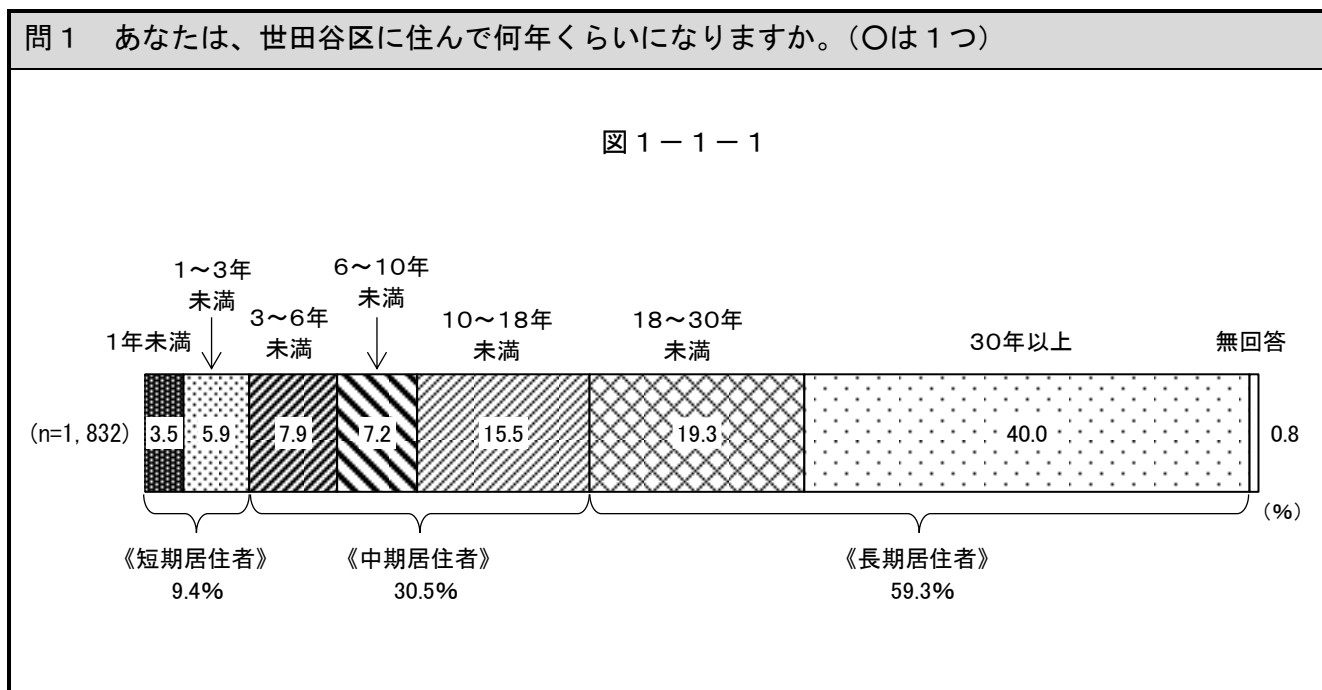


調 査 結 果

1. 定住性

(1) 居住年数

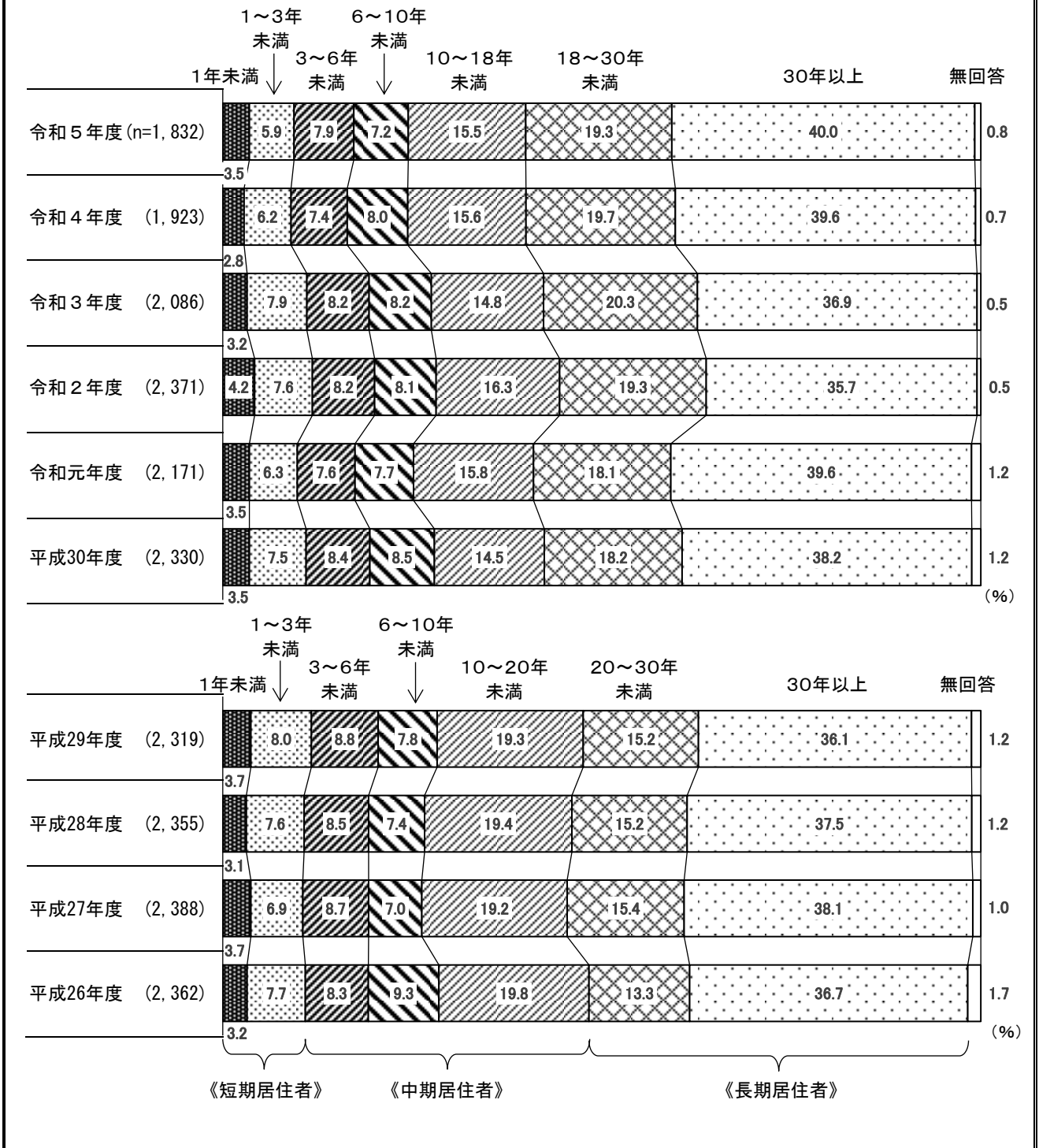
◎居住年数 18 年以上の《長期居住者》はほぼ 6 割



世田谷区での居住年数は、「1年未満」(3.5%)と「1～3年未満」(5.9%)を合わせた《短期居住者》(9.4%)がほぼ1割、「3～6年未満」(7.9%)、「6～10年未満」(7.2%)、「10～18年未満」(15.5%)を合わせた《中期居住者》(30.5%)がほぼ3割、「18～30年未満」(19.3%)と「30年以上」(40.0%)を合わせた《長期居住者》(59.3%)がほぼ6割となっている。

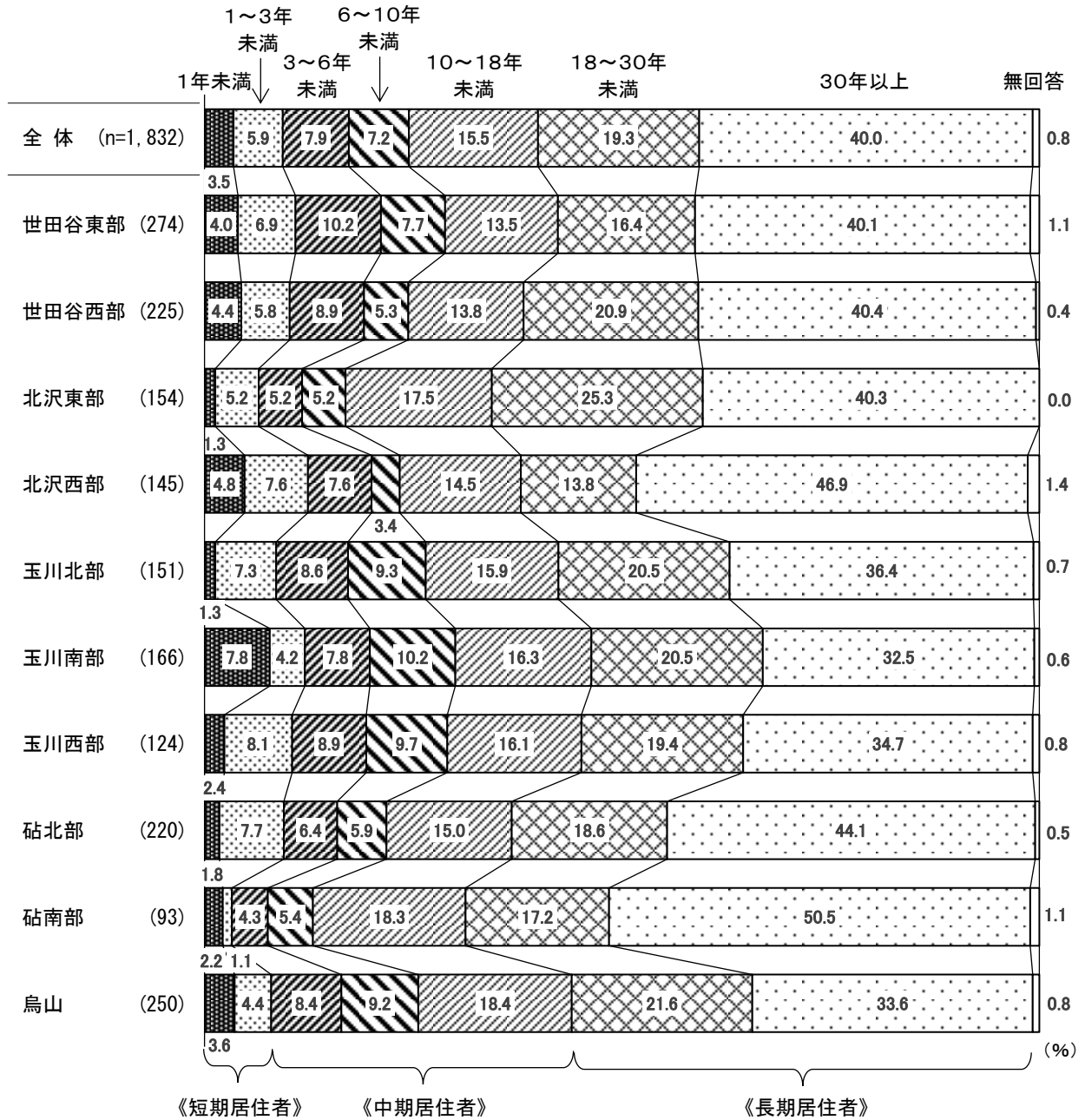
(図 1-1-1)

図 1-1-2 居住年数（時系列）



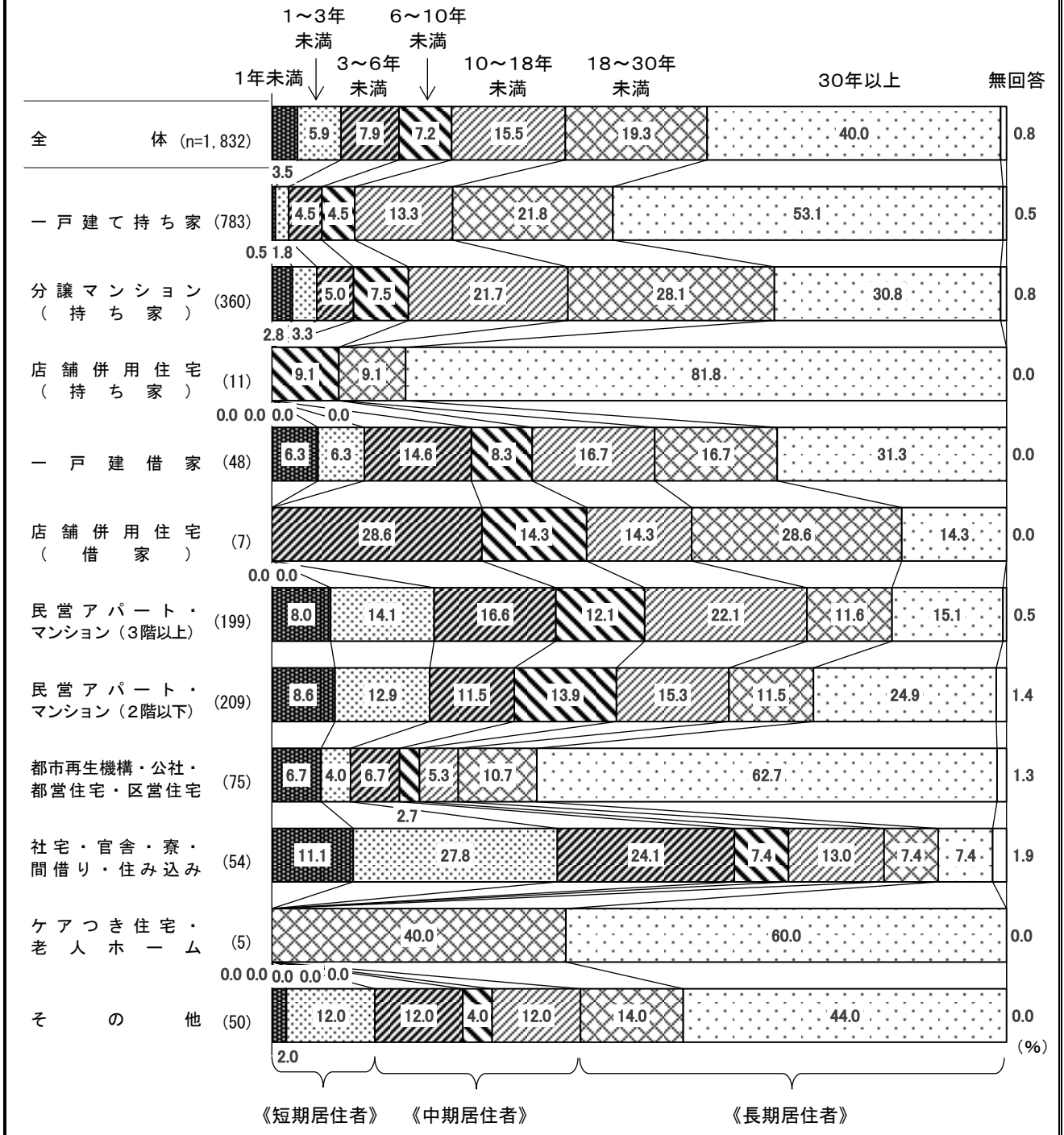
平成30年度以降と平成29年度以前では、「10～18年未満」と「18～30年未満」の区分が異なるが、平成26年度からの時系列の変化をみると、《短期居住者》、《中期居住者》、《長期居住者》ともに割合に大きな変化は見られない。《長期居住者》は5割台で推移している。（図1-1-2）

図 1-1-3 居住年数（地域別）



地域別にみると、《長期居住者》は砧南部が7割近くで最も高く、北沢東部で6割半ば、砧北部、世田谷西部で6割を超え、北沢西部でほぼ6割となっている。《短期居住者》は北沢西部、玉川南部で1割を超えている。（図1-1-3）

図1-1-4 居住年数（住居形態別）

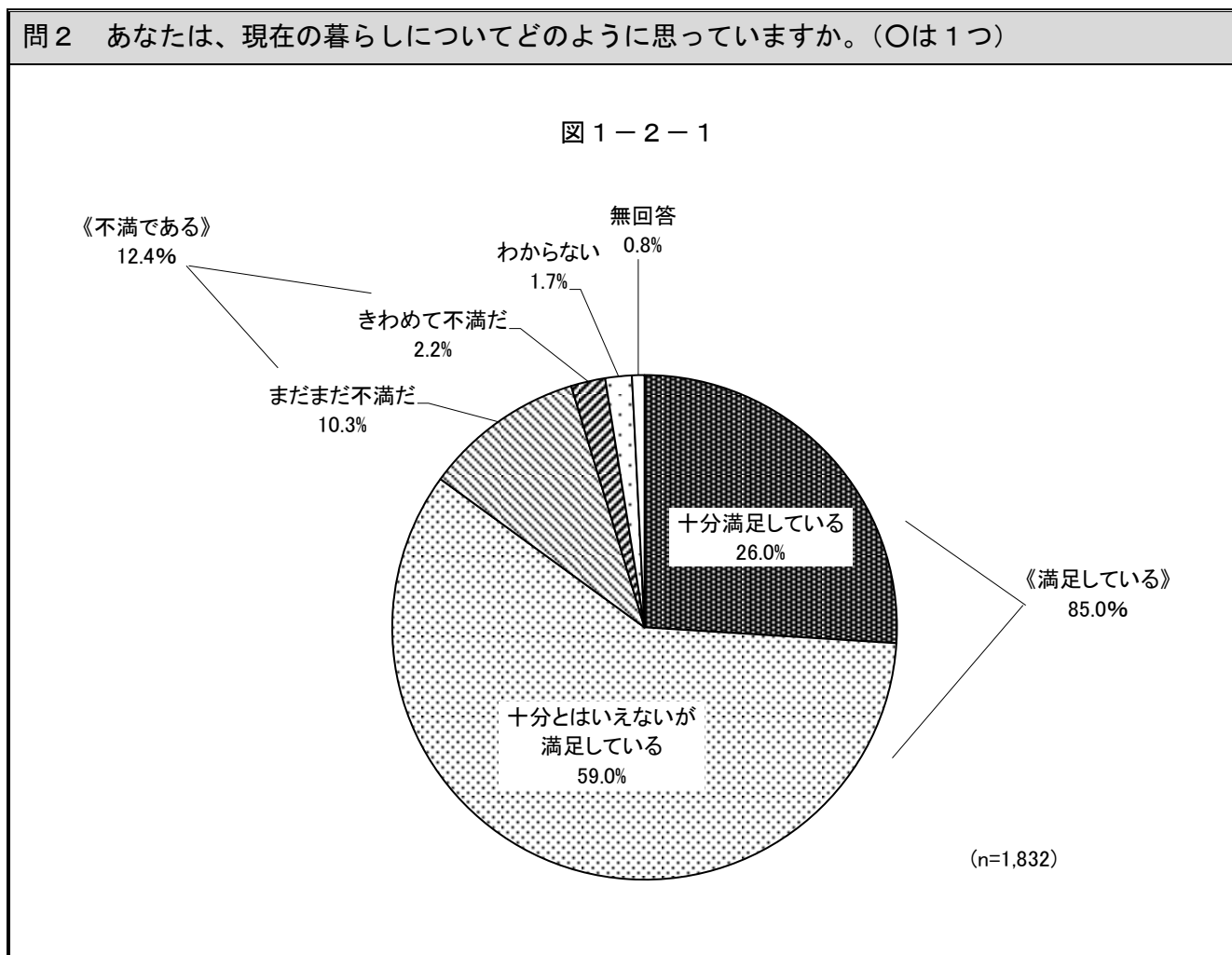


住居形態別にみると、《長期居住者》は、一戸建て持ち家で7割半ば、都市再生機構（旧公団）・公社・都営住宅・区営住宅で7割を超えている。《短期居住者》は、社宅・官舎・寮・間借り・住み込みで4割近くとなっている。（図1-1-4）

なお、基数(n)が30に満たない層については参考値とする。

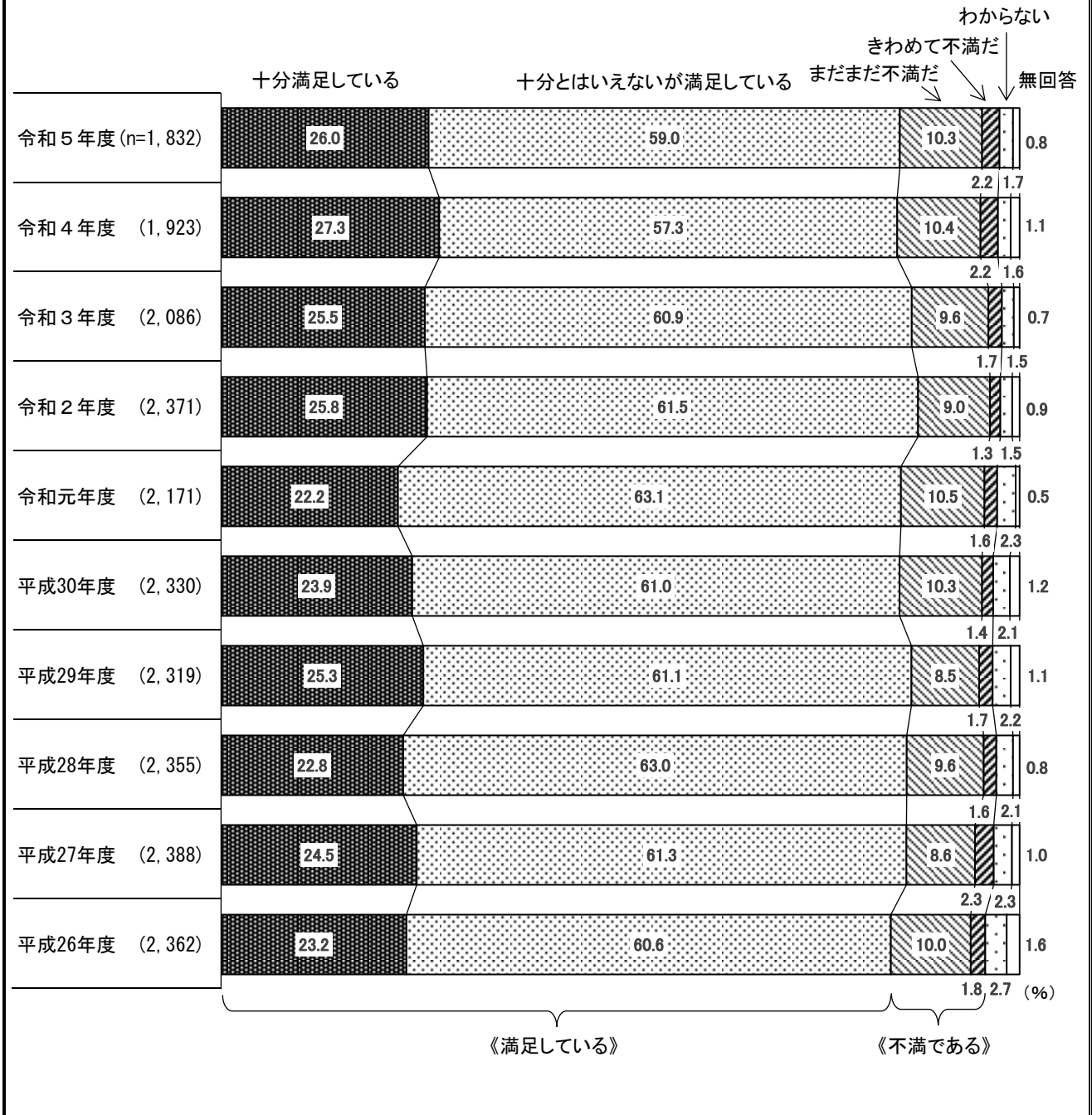
(2) 暮らしの満足度

◎ 《満足している》が8割半ば



現在の暮らしについてどのように思っているか聞いたところ、「十分満足している」(26.0%)と「十分とはいえないが満足している」(59.0%)を合わせた《満足している》(85.0%)が8割半ばとなり、「まだまだ不満だ」(10.3%)と「きわめて不満だ」(2.2%)を合わせた《不満である》(12.4%)を大きく上回っている。(図1-2-1)

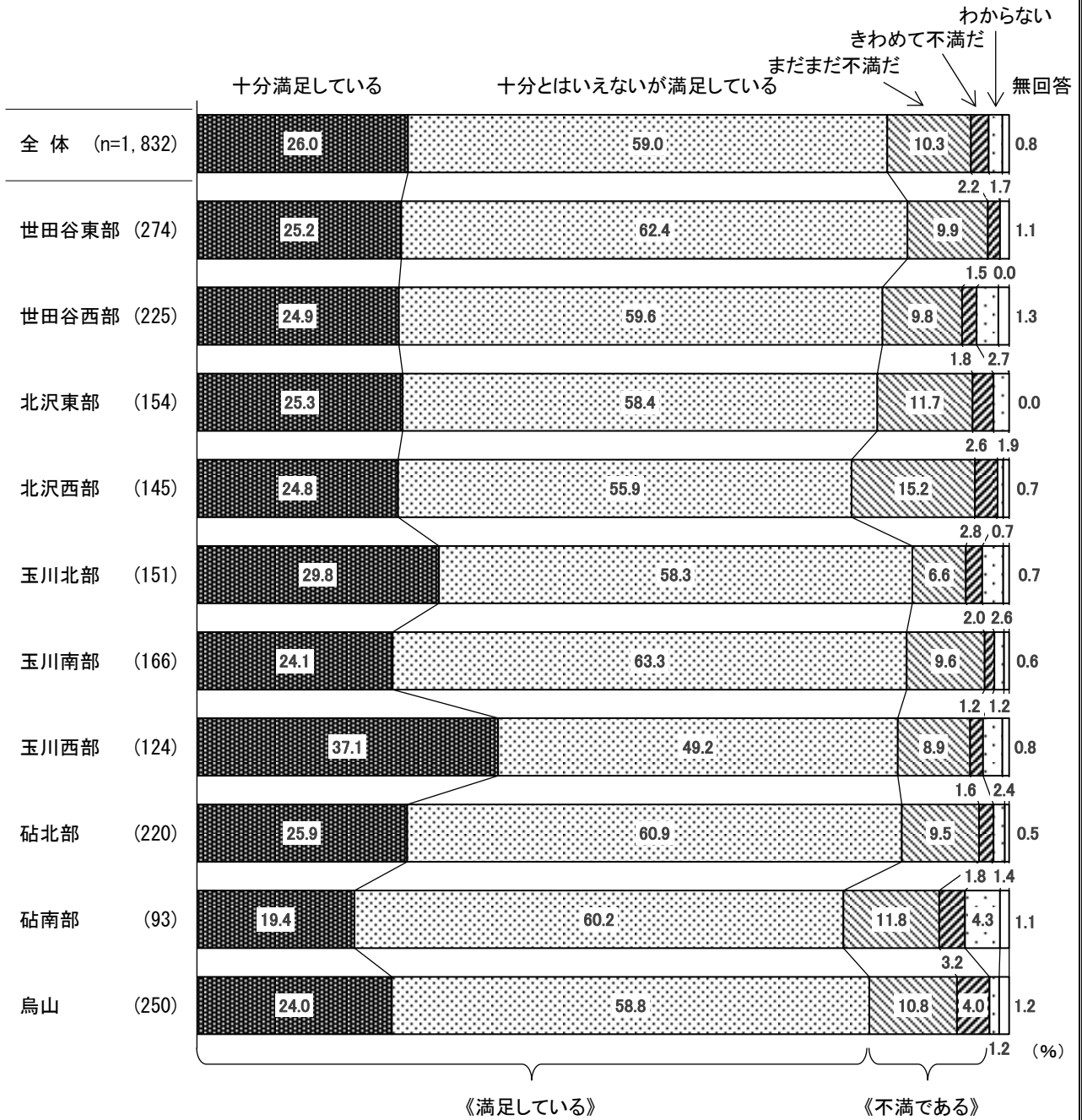
図1-2-2 暮らしの満足度（時系列）



平成26年度からの時系列の変化をみると、《満足している》が多数を占める傾向に変化はない。

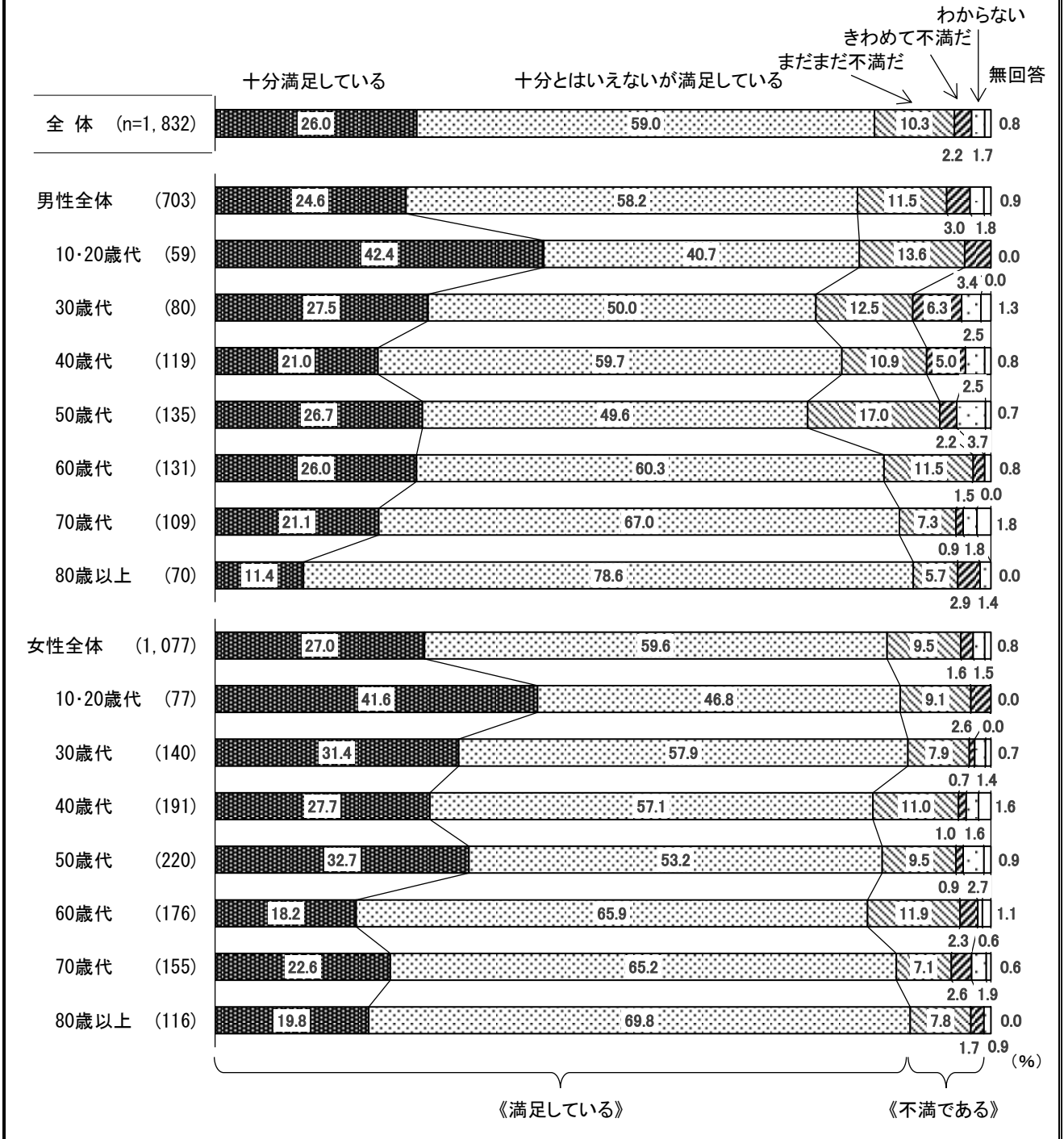
(図1-2-2)

図1-2-3 暮らしの満足度（地域別）



地域別にみると、いずれの地域も《満足している》が多数を占めており、「十分満足している」は玉川西部で4割近く、玉川北部で3割となっている。一方、《不満である》は北沢西部で2割近くとなっている。（図1-2-3）

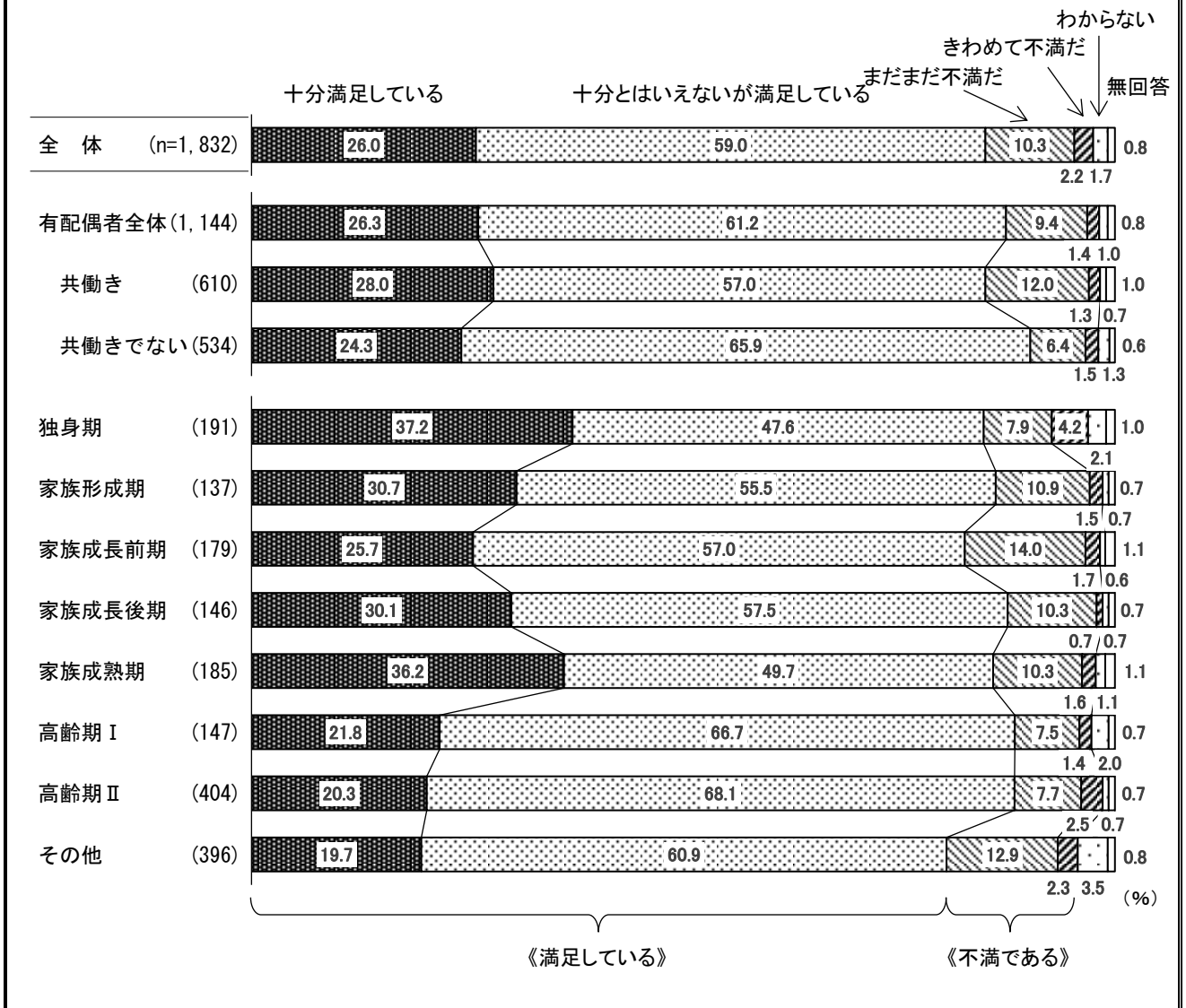
図 1-2-4 暮らしの満足度（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《満足している》は男性の80歳以上、女性の80歳以上で9割、女性の30歳代でほぼ9割となっている。「十分満足している」は男女とも10・20歳代で4割を超えている。《不満である》は、男性の50歳代でほぼ2割、男性の10・20歳代と30歳代で2割近くとなっている。

(図 1-2-4)

図 1-2-5 暮らしの満足度（共働きの有無別・ライフステージ別）

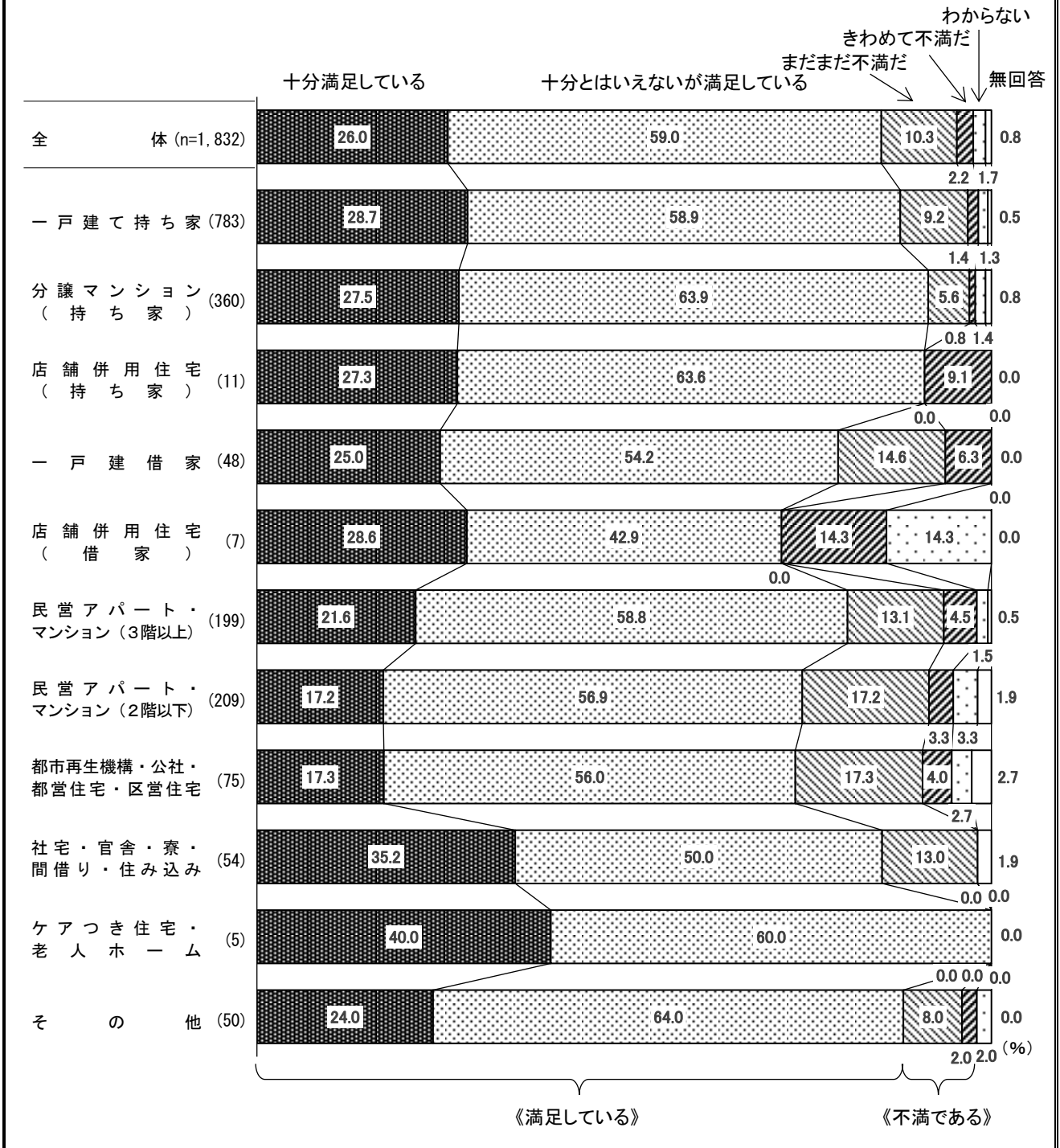


共働きの有無別にみると、《満足している》は共働きでない世帯で9割、共働き世帯で8割半ばとなっている。

ライフステージ別にみると、《満足している》は高齢期 I、高齢期 II、家族成長後期で9割近くとなっている。「十分満足している」は独身期で4割近く、家族成熟期で3割半ばとなっている。

(図 1-2-5)

図1-2-6 暮らしの満足度（住居形態別）



住居形態別にみると、《満足している》は、分譲マンション（持ち家）で9割を超えている。《不満である》は、都市再生機構（旧公団）・公社・都営住宅・区営住宅で2割を超え、一戸建借家、民営アパート・マンション（2階以下）でほぼ2割となっている。（図1-2-6）

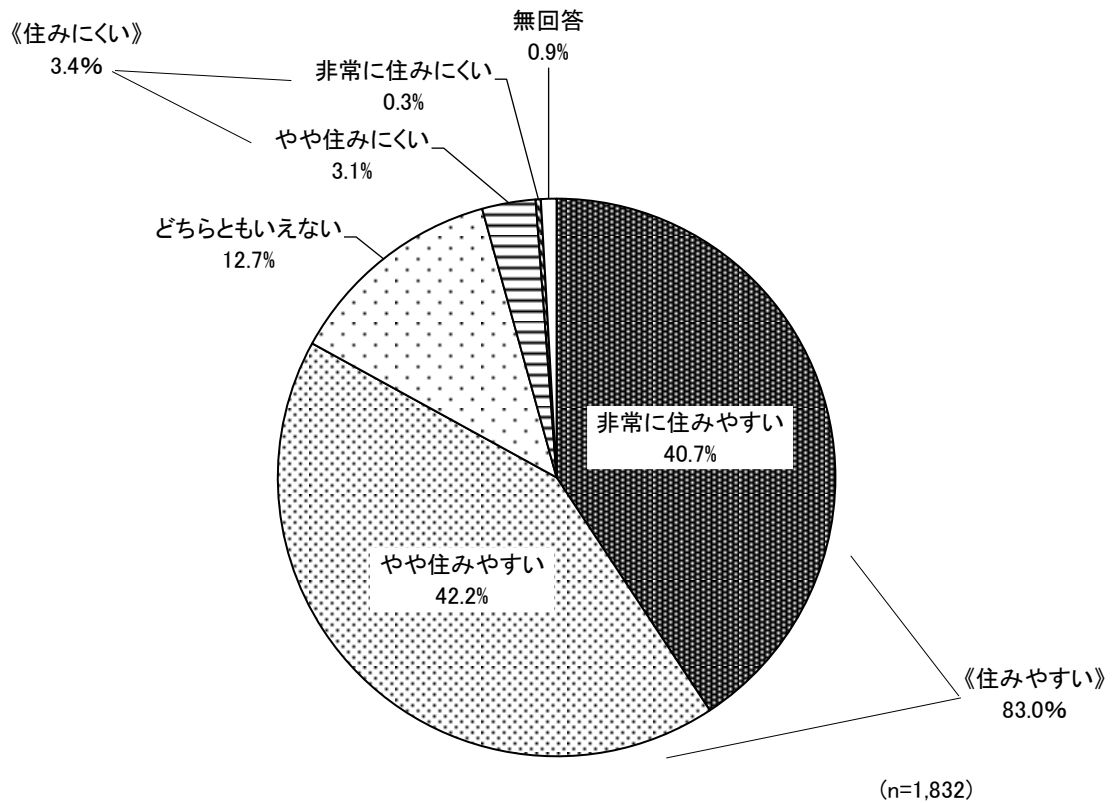
なお、基数(n)が30に満たない層については参考値とする。

(3) 住みやすさ

◎ 《住みやすい》が8割を超える

問3 あなたは、世田谷区は住みやすいところだと思いますか。それとも住みにくいところだと思いますか。(○は1つ)

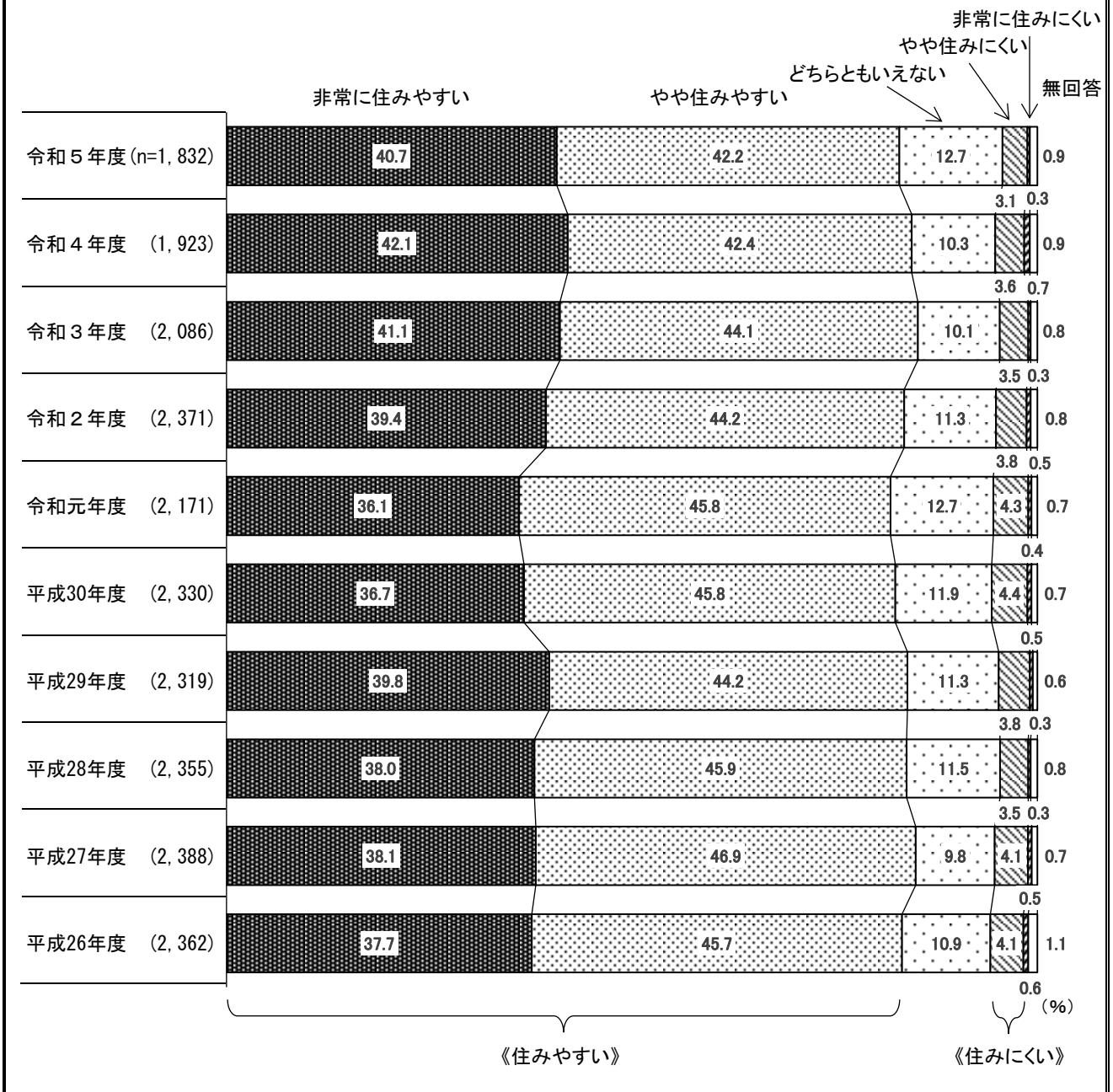
図1-3-1



世田谷区の住みやすさについて聞いたところ、「非常に住みやすい」(40.7%)と「やや住みやすい」(42.2%)を合わせた《住みやすい》(83.0%)が8割を超え、「やや住みにくい」(3.1%)と「非常に住みにくい」(0.3%)を合わせた《住みにくい》(3.4%)を大きく上回っている。

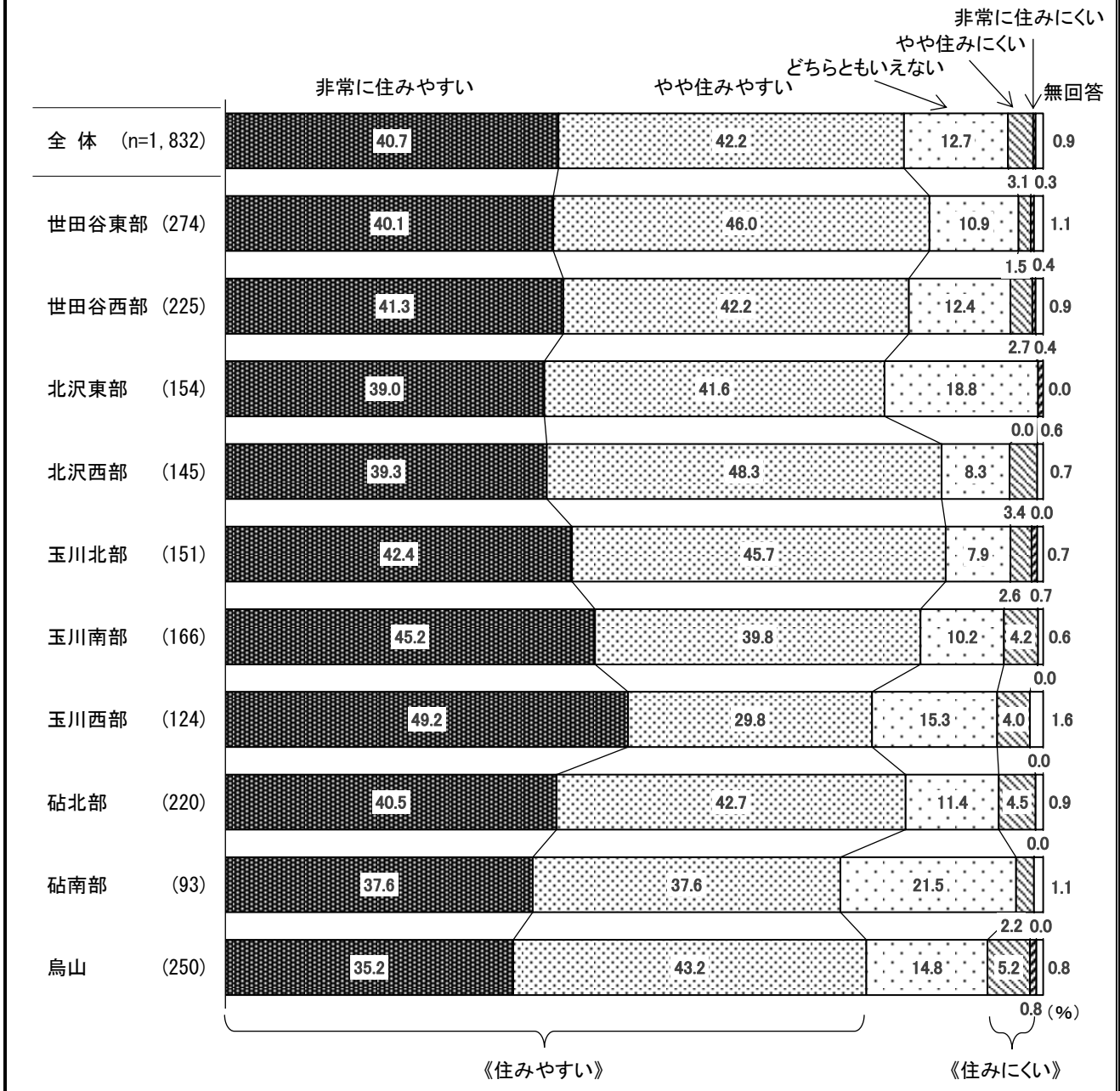
(図1-3-1)

図1-3-2 住みやすさ（時系列）



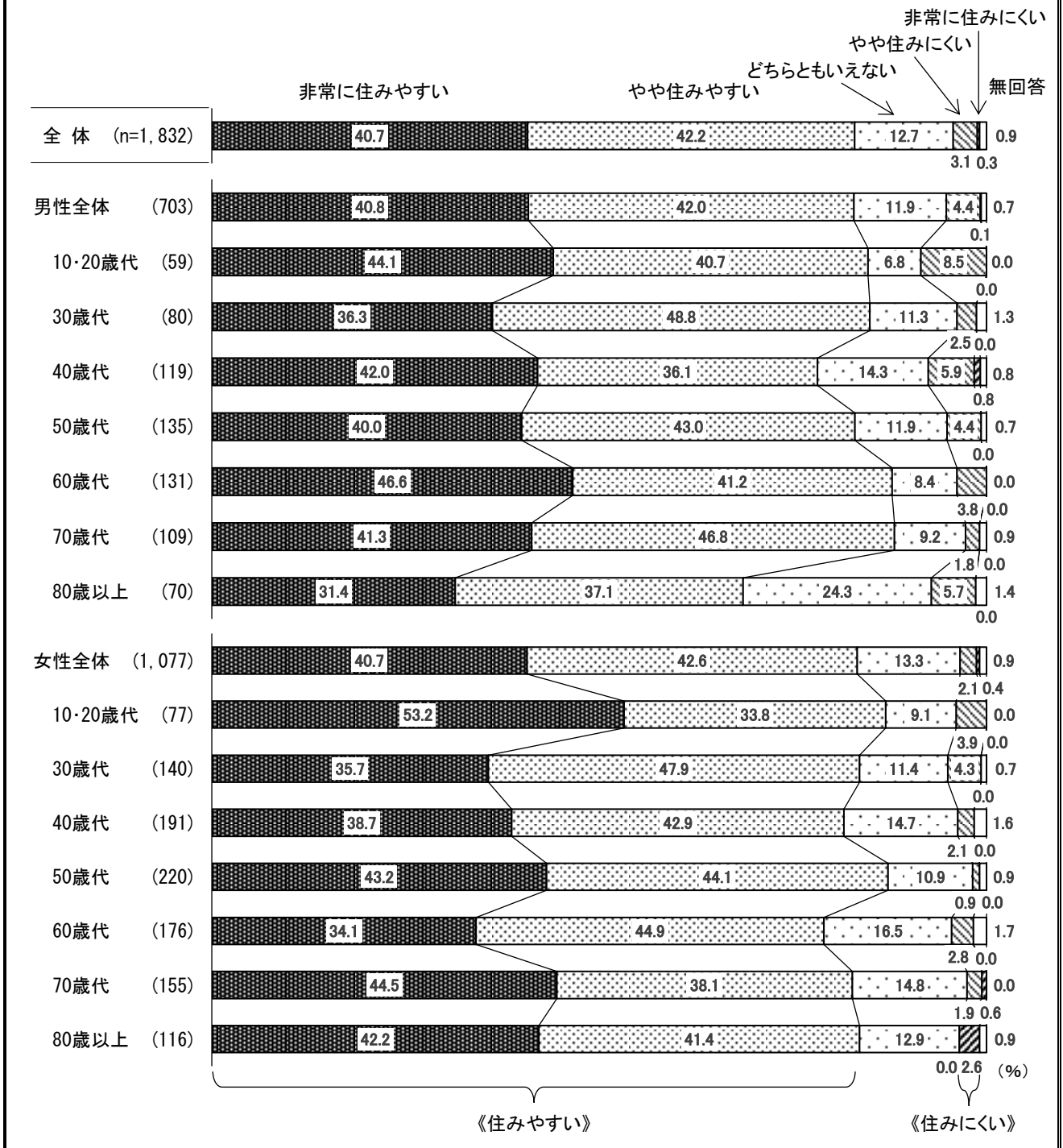
平成26年度からの時系列の変化をみると、《住みやすい》の割合は、いずれの年も8割台となっている。「非常に住みやすい」の割合は、3割台後半で推移し、令和3年度から4割台となっている。
 (図1-3-2)

図1-3-3 住みやすさ（地域別）



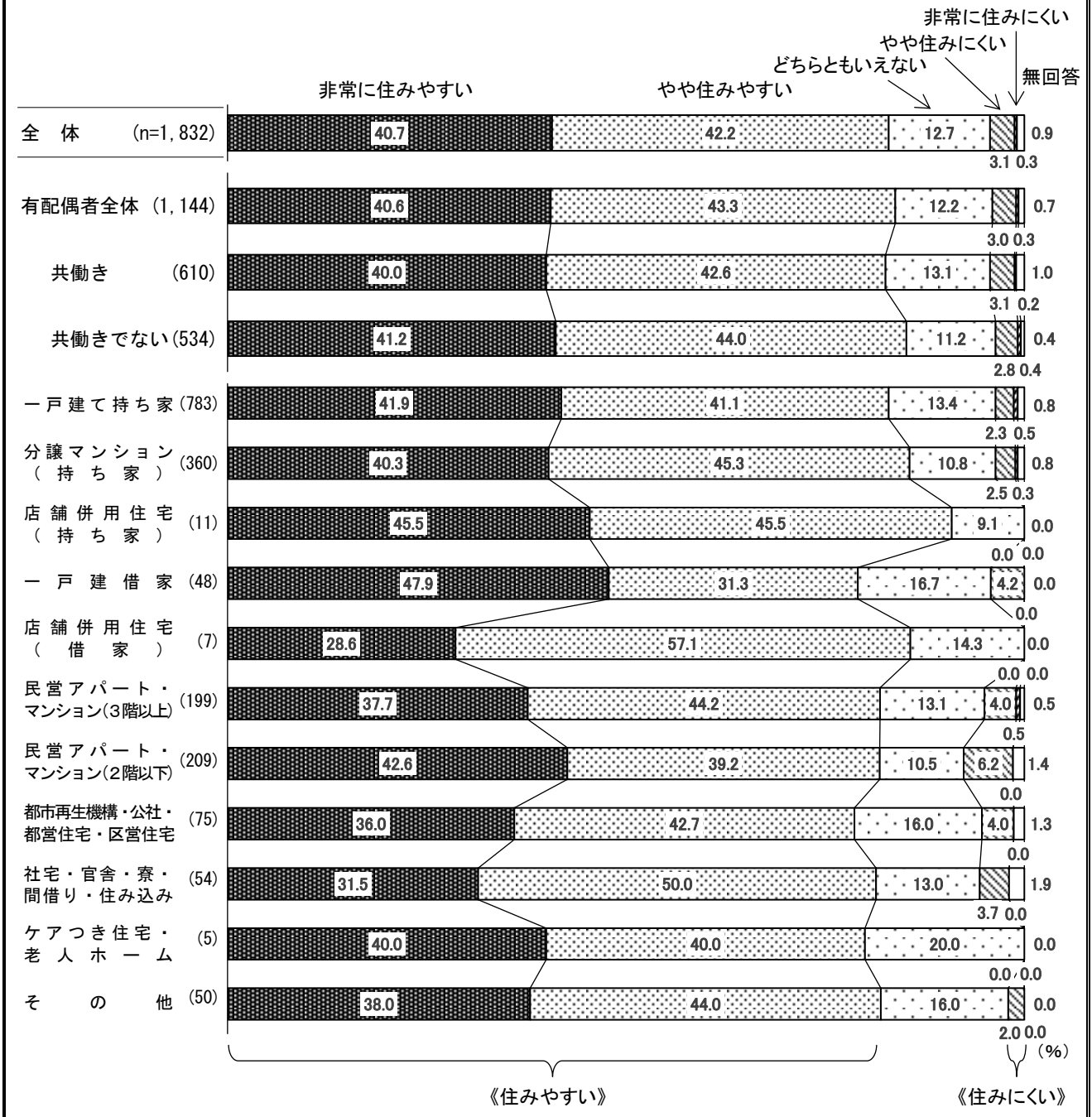
地域別にみると、いずれの地域も《住みやすい》が多数を占めており、「非常に住みやすい」は玉川西部でほぼ5割、玉川南部で4割半ばとなっている。《住みにくい》は、いずれの地域でも1割に満たなかった。（図1-3-3）

図1-3-4 住みやすさ（性・年齢別）



性・年齢別にみると、《住みやすい》は男性の60歳代と70歳代、女性の10・20歳代と50歳代で9割近くとなっている。「非常に住みやすい」は女性の10・20歳代で5割を超え、男性の60歳代で5割近く、男性の10・20歳代、女性の70歳代で4割半ばとなっている。《住みにくい》は、どの年代でも1割に満たなかった。(図1-3-4)

図1-3-5 住みやすさ（共働きの有無別・住居形態別）



共働きの有無別にみると、共働き世帯と共働きでない世帯との間で大きな傾向の違いはみられない。住居形態別にみると、「《住みやすい》」は、分譲マンション（持ち家）で8割半ば、「非常に住みやすい」は一戸建借家で5割近くとなっている。（図1-3-5）

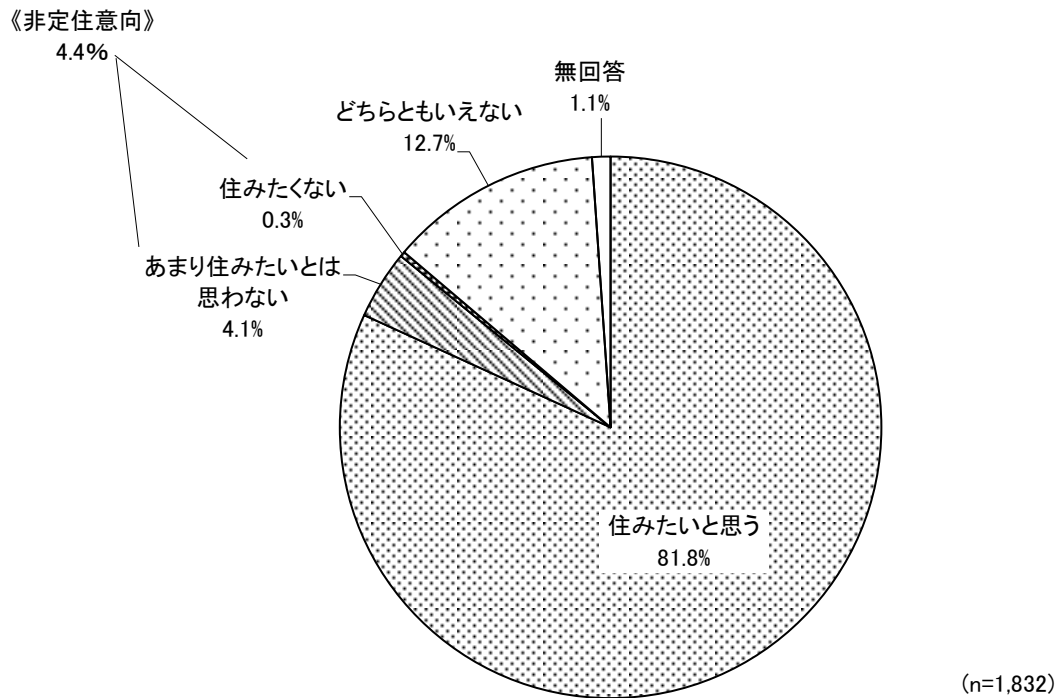
なお、基数(n)が30に満たない層については参考値とする。

(4) 定住意向

◎「住みたいと思う」が8割を超える

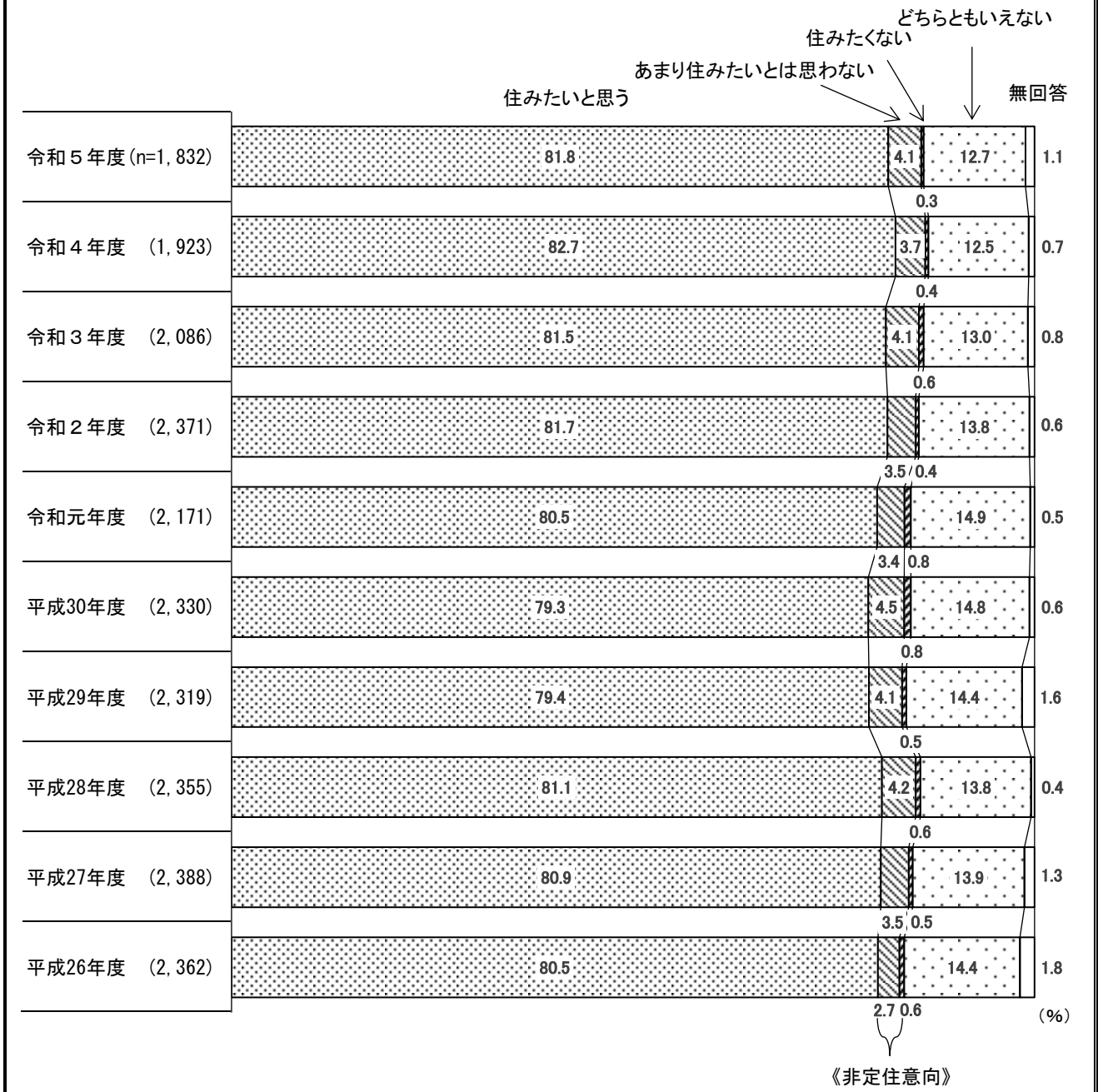
問4 あなたは、これからも世田谷区に住みたいと思いますか。(○は1つ)

図1-4-1



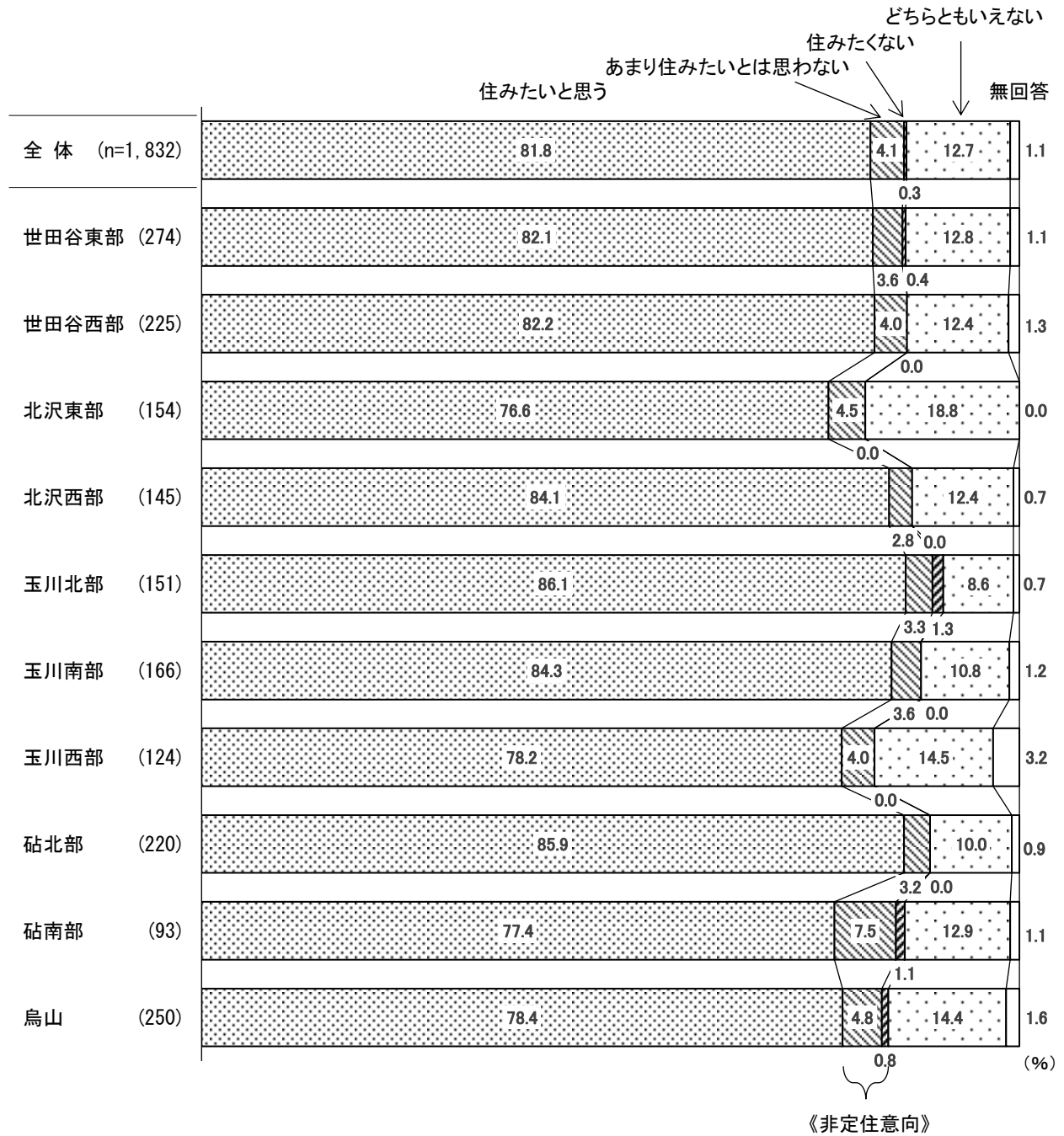
今後の世田谷区への定住意向を聞いたところ、「住みたいと思う」(81.8%)が8割を超えている。「あまり住みたいとは思わない」(4.1%)と「住みたくない」(0.3%)を合わせた《非定住意向》(4.4%)は1割に満たなかった。(図1-4-1)

図 1-4-2 定住意向（時系列）



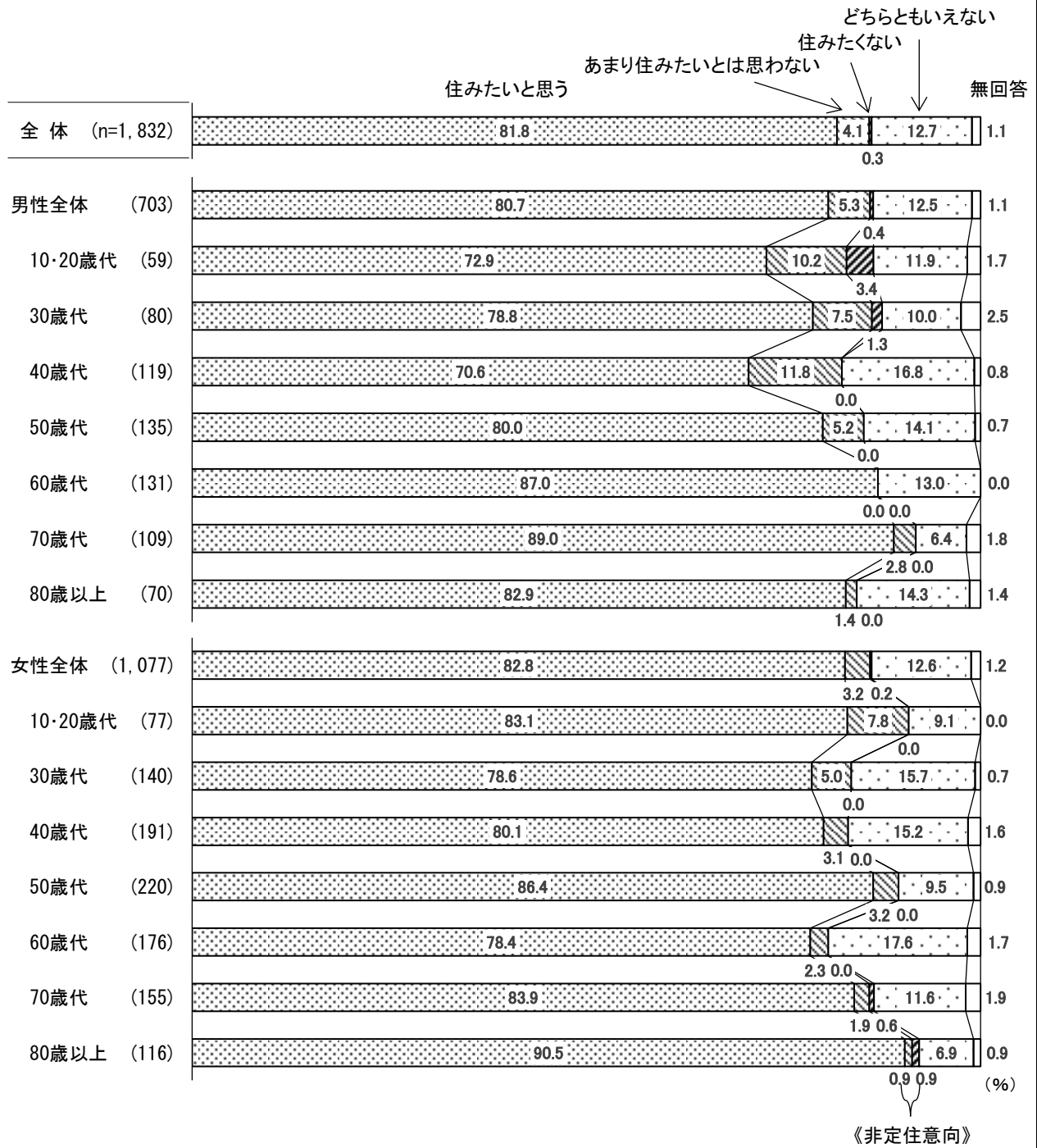
平成 26 年度からの時系列の変化をみると、「住みたいと思う」は、若干の変動はあるものの、8割前後で推移している。（図 1-4-2）

図 1-4-3 定住意向（地域別）



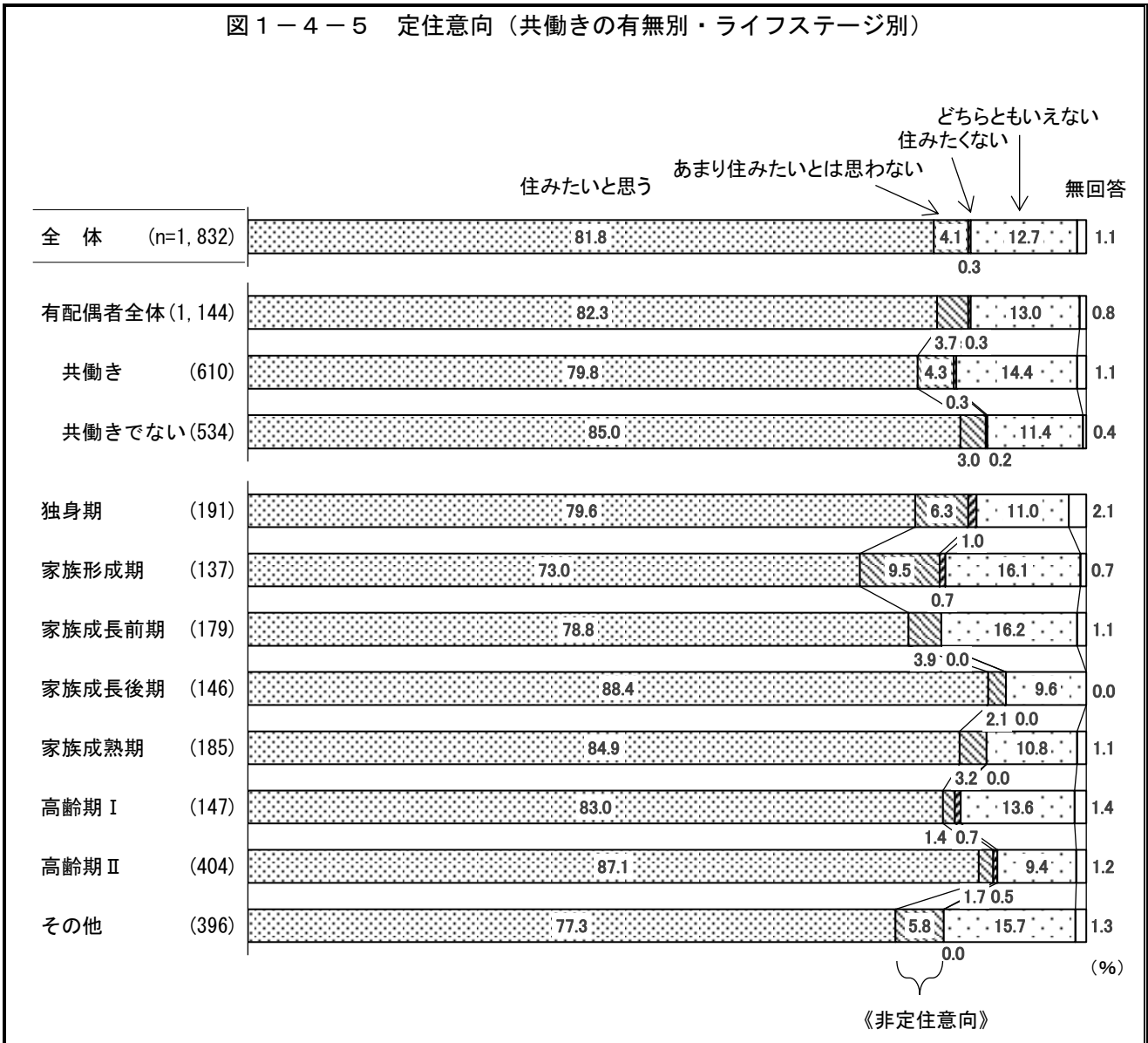
地域別にみると、「住みたいと思う」は、玉川北部、砧北部、玉川南部、北沢西部で8割半ばとなっている。いずれの地域でも《非定住意向》は1割に満たなかった。（図1-4-3）

図 1-4-4 定住意向（性・年齢別）



性・年齢別にみると、「住みたいと思う」は女性の80歳以上、男性の70歳代でほぼ9割となっている。《非定住意向》は男性の10・20歳代と40歳代で1割を超えている。定住意向は高年層で高く、若年層で低い傾向が見られる。(図1-4-4)

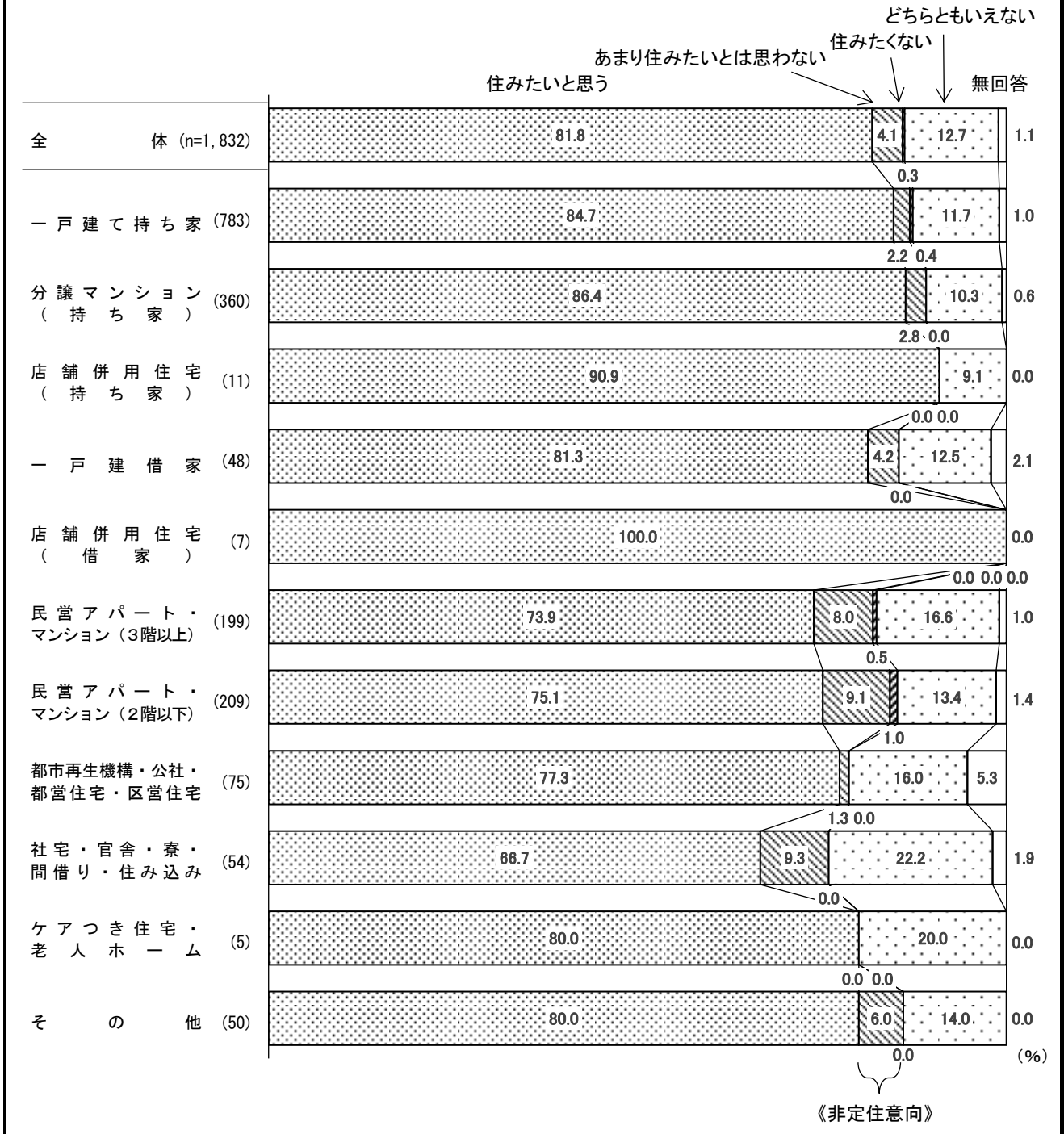
図 1-4-5 定住意向（共働きの有無別・ライフステージ別）



共働きの有無別にみると、「住みたいと思う」は共働きでない世帯で8割半ば、共働き世帯で8割となっている。《非定住意向》は共働き世帯と共働きでない世帯で大きな差はみられない。

ライフステージ別にみると、「住みたいと思う」は家族成長後期、高齢期IIで9割近くとなっている。《非定住意向》は、家族形成期で1割となっている。（図1-4-5）

図1-4-6 定住意向（住居形態別）



住居形態別にみると、「住みたいと思う」は分譲マンション（持ち家）、一戸建て持ち家で8割半ば、一戸建て借家で8割を超えている。《非定住意向》は民営アパート・マンション（2階以下）で1割となっている。（図1-4-6）

なお、基数(n)が30に満たない層については参考値とする。

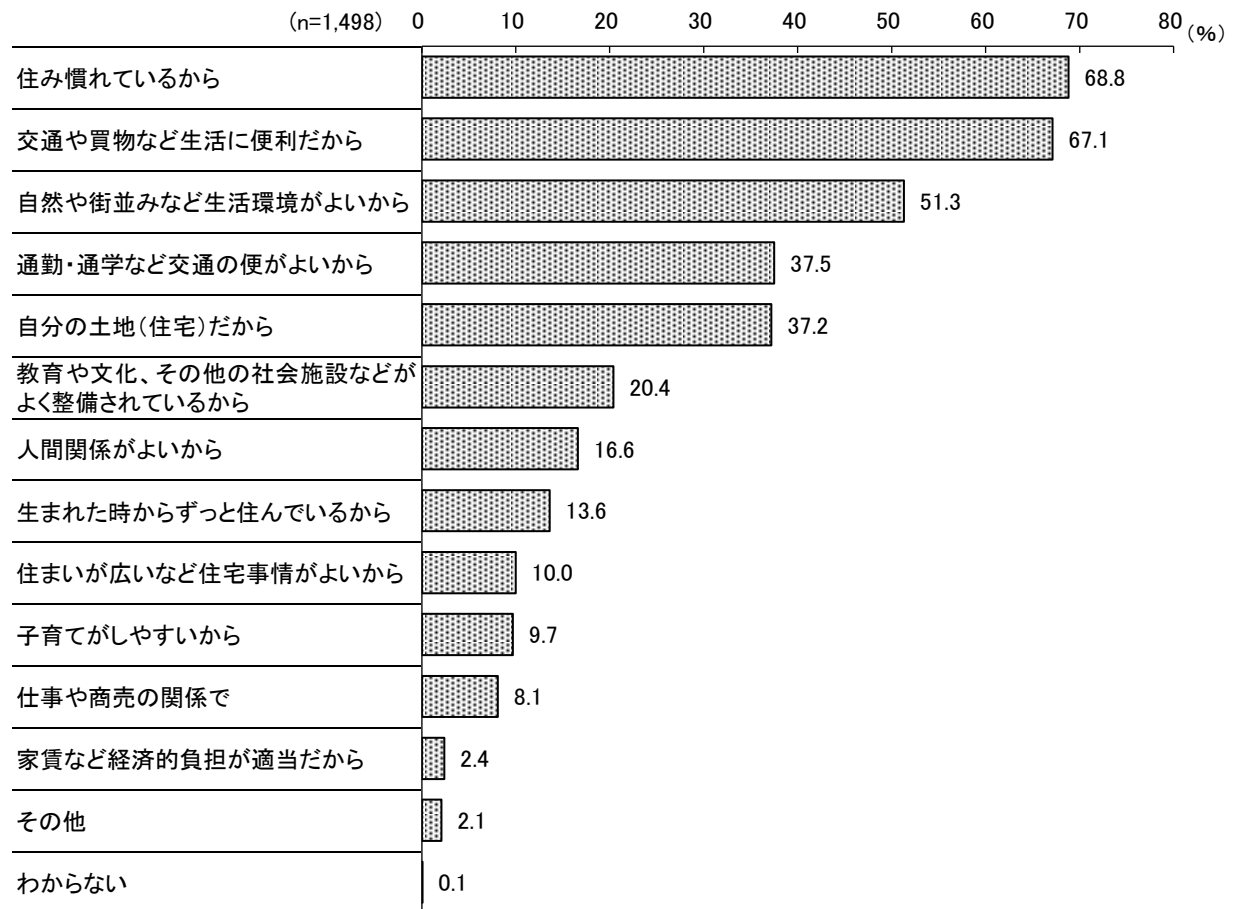
(5) 定住意向理由

◎世田谷区に住みたい理由の第1位は「住み慣れているから」

(問4で「住みたいと思う」と答えた方に)

問4-1 これからも世田谷区に住みたいと思う理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

図1-5-1



今後も世田谷区に「住みたいと思う」と答えた方(1,498人)に、その理由を聞いたところ、「住み慣れているから」(68.8%)と「交通や買物など生活に便利だから」(67.1%)が7割近くとなっている。以下、「自然や街並みなど生活環境がよいから」(51.3%)、「通勤・通学など交通の便がよいから」(37.5%)、「自分の土地(住宅)だから」(37.2%)などと続く。(図1-5-1)

表 1-5-1 定住意向理由（時系列）

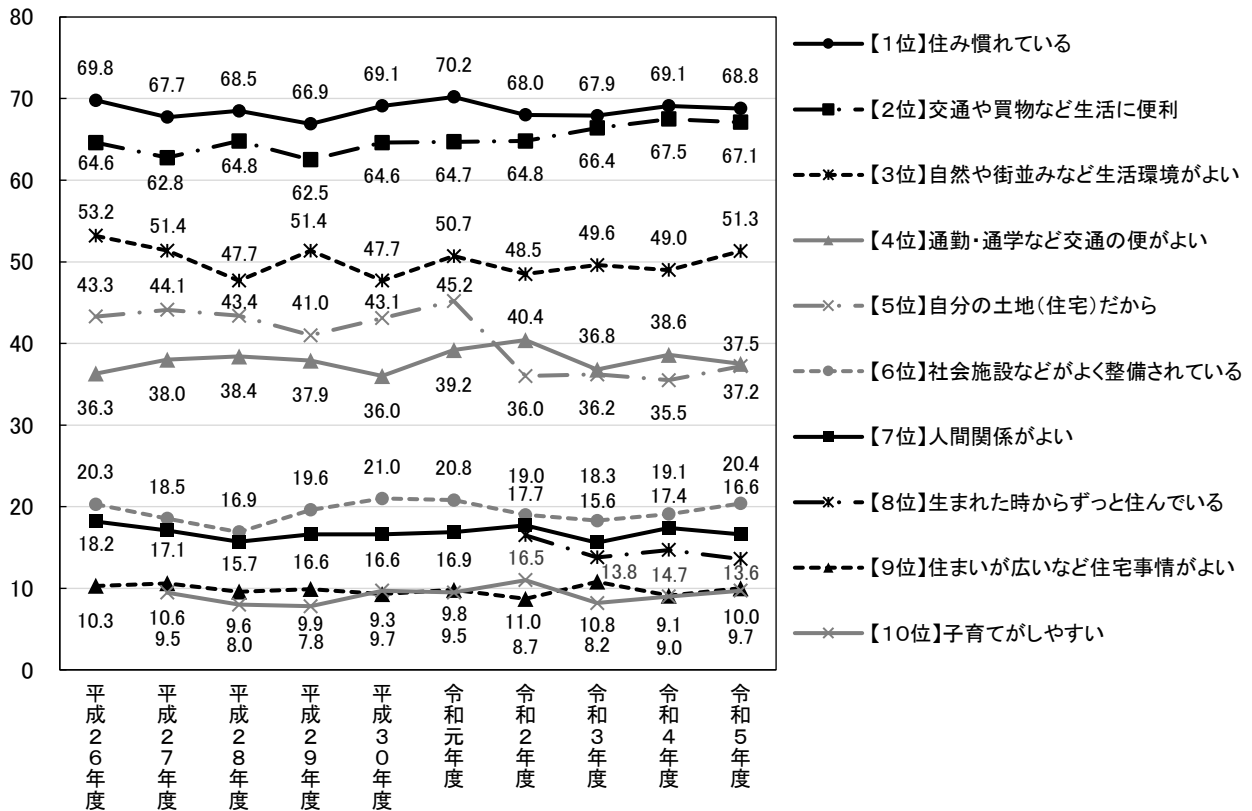
(%)

理由	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
n	1,901	1,931	1,909	1,841	1,848	1,747	1,936	1,700	1,590	1,498
【1位】 住み慣れている	69.8	67.7	68.5	66.9	69.1	70.2	68.0	67.9	69.1	68.8
【2位】 交通や買物など生活に便利	64.6	62.8	64.8	62.5	64.6	64.7	64.8	66.4	67.5	67.1
【3位】 自然や街並みなど生活環境がよい	53.2	51.4	47.7	51.4	47.7	50.7	48.5	49.6	49.0	51.3
【4位】 通勤・通学など交通の便がよい	36.3	38.0	38.4	37.9	36.0	39.2	40.4	36.8	38.6	37.5
【5位】 自分の土地(住宅)だから	43.3	44.1	43.4	41.0	43.1	45.2	36.0	36.2	35.5	37.2
【6位】 社会施設などがよく整備されている	20.3	18.5	16.9	19.6	21.0	20.8	19.0	18.3	19.1	20.4
【7位】 人間関係がよい	18.2	17.1	15.7	16.6	16.6	16.9	17.7	15.6	17.4	16.6
【8位】 生まれた時からずっと住んでいる	-	-	-	-	-	-	16.5	13.8	14.7	13.6
【9位】 住まいが広いなど住宅事情がよい	10.3	10.6	9.6	9.9	9.3	9.8	8.7	10.8	9.1	10.0
【10位】 子育てがしやすい	-	9.5	8.0	7.8	9.7	9.5	11.0	8.2	9.0	9.7

注) 令和5年度の値で順位付けを行った。

図 1-5-2 定住意向理由（時系列）

(%)



平成 26 年度からの時系列の変化をみると、「住み慣れているから」と「交通や買物など生活に便利だから」の 2 項目が 6 割台以上で上位に挙げられ、「自然や街並みなど生活環境がよいから」が 5 割前後となっている。「自分の土地(住宅)だから」は令和元年度以前は 4 割台、令和 2 年度以降は 3 割台となっている。(表 1-5-1、図 1-5-2)

表 1-5-2 定住意向理由（地域別）

(%)

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	1,498	住み慣れている 68.8	交通や買物など生活に便利 67.1	自然や街並みなど生活環境がよいから 51.3	通勤・通学など交通の便がよい 37.5	自分の土地（住宅）だから 37.2	社会施設などがよく整備されている 20.4	人間関係がよい 16.6	生まれた時からずっと住んでいる 13.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.0	子育てがしやすい 9.7
世田谷東部	225	交通や買物など生活に便利 71.6	住み慣れている 70.7	通勤・通学など交通の便がよい 42.7	自然や街並みなど生活環境がよいから 40.0	自分の土地（住宅）だから 32.9	人間関係がよい 16.9	社会施設などがよく整備されている 14.7	生まれた時からずっと住んでいる 13.8	仕事や商売の関係で 9.3	子育てがしやすい 8.4
世田谷西部	185	交通や買物など生活に便利 69.7	住み慣れている 68.1	自然や街並みなど生活環境がよい 54.6	通勤・通学など交通の便がよい 44.3	自分の土地（住宅）だから 40.0	人間関係がよい／社会施設などがよく整備されている 22.2	生まれた時からずっと住んでいる 9.7	子育てがしやすい 9.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 8.6	
北 沢 東 部	118	住み慣れている 77.1	交通や買物など生活に便利 75.4	通勤・通学など交通の便がよい 47.5	自分の土地（住宅）だから 43.2	自然や街並みなど生活環境がよいから 41.5	生まれた時からずっと住んでいる／社会施設などがよく整備されている 20.3	人間関係がよい 16.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 14.4	仕事や商売の関係で 12.7	
北 沢 西 部	122	交通や買物など生活に便利 72.1	住み慣れている 69.7	通勤・通学など交通の便がよい 43.4	自然や街並みなど生活環境がよい 40.2	自分の土地（住宅）だから 37.7	社会施設などがよく整備されている 23.0	人間関係がよい 15.6	生まれた時からずっと住んでいる 14.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.0	仕事や商売の関係で 7.4
玉 川 北 部	130	交通や買物など生活に便利 66.9	住み慣れている 63.8	自然や街並みなど生活環境がよい 62.3	通勤・通学など交通の便がよい 45.4	自分の土地（住宅）だから 35.4	社会施設などがよく整備されている 16.2	人間関係がよい 14.6	子育てがしやすい 11.5	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.0	仕事や商売の関係で 6.9
玉 川 南 部	140	交通や買物など生活に便利 67.9	自然や街並みなど生活環境がよい 64.3	住み慣れている 62.9	自分の土地（住宅）だから 39.3	通勤・通学など交通の便がよい 34.3	社会施設などがよく整備されている 20.7	人間関係がよい 17.1	生まれた時からずっと住んでいる 14.3	子育てがしやすい 12.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.4
玉 川 西 部	97	交通や買物など生活に便利 69.1	住み慣れている 64.9	自然や街並みなど生活環境がよい 59.8	自分の土地（住宅）だから 37.1	通勤・通学など交通の便がよい 32.0	社会施設などがよく整備されている 24.7	人間関係がよい 15.5	生まれた時からずっと住んでいる 13.4	子育てがしやすい 11.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.3
砧北部	189	住み慣れている 69.8	交通や買物など生活に便利 59.3	自然や街並みなど生活環境がよいから 53.4	自分の土地（住宅）だから 37.0	通勤・通学など交通の便がよい 30.2	社会施設などがよく整備されている 22.8	生まれた時からずっと住んでいる／人間関係がよい 15.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 12.7	子育てがしやすい 11.6	
砧南部	72	住み慣れている 72.2	自然や街並みなど生活環境がよい 58.3	交通や買物など生活に便利 48.6	自分の土地（住宅）だから 34.7	通勤・通学など交通の便がよい／社会施設などがよく整備されている 25.0	生まれた時からずっと住んでいる 23.6	人間関係がよい 22.2	住まいが広いなど住宅事情がよい／子育てがしやすい 12.5		
烏 山	196	住み慣れている 69.4	交通や買物など生活に便利 64.3	自然や街並みなど生活環境がよい 50.0	自分の土地（住宅）だから 38.3	通勤・通学など交通の便がよい 30.6	社会施設などがよく整備されている 20.9	人間関係がよい 13.8	生まれた時からずっと住んでいる 11.7	子育てがしやすい 9.2	仕事や商売の関係で 8.2

地域別にみると、「住み慣れているから」と「交通や買物など生活に便利だから」はすべての地域で3位以内に挙げられている。「自然や街並みなど生活環境がよいから」は世田谷東部、北沢東部、北沢西部以外の地域で3位以内に挙げられている。世田谷東部、北沢東部、北沢西部は「通勤・通学など交通の便がよいから」が3位になっている。（表1-5-2）

表1-5-3 定住意向理由(性・年齢別)

(%)

	n	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1,498	住み慣れている 68.8	交通や買物など生活に便利 67.1	自然や街並みなど生活環境がよい 51.3	通勤・通学など交通の便がよい 37.5	自分の土地(住宅)だから 37.2	社会施設などがよく整備されている 20.4	人間関係がよい 16.6	生まれた時からずっと住んでいる 13.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.0	子育てがしやすい 9.7
男性全体	567	住み慣れている 66.5	交通や買物など生活に便利 66.1	自然や街並みなど生活環境がよい 49.2	通勤・通学など交通の便がよい 39.5	自分の土地(住宅)だから 38.1	社会施設などがよく整備されている 22.8	人間関係がよい 15.7	生まれた時からずっと住んでいる 14.1	仕事や商売の関係で 9.7	子育てがしやすい 9.2
10・20歳代	43	住み慣れている 67.4	交通や買物など生活に便利 60.5	通勤・通学など交通の便がよい 58.1	自然や街並みなど生活環境がよい 48.8	生まれた時からずっと住んでいる 23.3	自分の土地(住宅)だから/社会施設などがよく整備されている 20.4	人間関係がよい 16.3	生まれた時からずっと住んでいる 11.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.6	仕事や商売の関係で/家賃など経済的負担が適当/子育てがしやすい 4.7
30歳代	63	交通や買物など生活に便利 63.5	通勤・通学など交通の便がよい 57.1	住み慣れている 54.0	自然や街並みなど生活環境がよい 41.3	社会施設などがよく整備されている 27.0	自分の土地(住宅)だから 22.2	子育てがしやすい 20.6	仕事や商売の関係で 19.0	生まれた時からずっと住んでいる 14.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 12.7
40歳代	84	交通や買物など生活に便利 59.5	住み慣れている/自然や街並みなど生活環境がよい 57.1	通勤・通学など交通の便がよい 48.8	自分の土地(住宅)だから 34.5	社会施設などがよく整備されている 29.8	子育てがしやすい 23.8	人間関係がよい 16.7	仕事や商売の関係で 11.9	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.1	
50歳代	108	住み慣れている 69.4	交通や買物など生活に便利 63.0	自然や街並みなど生活環境がよい 55.6	通勤・通学など交通の便がよい 44.4	自分の土地(住宅)だから 35.2	人間関係がよい/社会施設などがよく整備されている 20.4	生まれた時からずっと住んでいる 12.0	仕事や商売の関係で 10.2	子育てがしやすい 8.3	
60歳代	114	交通や買物など生活に便利 76.3	住み慣れている 66.7	自分の土地(住宅)だから 50.0	自然や街並みなど生活環境がよい 45.6	通勤・通学など交通の便がよい 41.2	社会施設などがよく整備されている 20.2	生まれた時からずっと住んでいる 19.3	人間関係がよい 13.2	仕事や商売の関係で 8.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 4.4
70歳代	97	住み慣れている 76.3	交通や買物など生活に便利 68.0	自然や街並みなど生活環境がよい 50.5	自分の土地(住宅)だから 43.3	社会施設などがよく整備されている 23.7	通勤・通学など交通の便がよい 21.6	人間関係がよい 17.5	生まれた時からずっと住んでいる 13.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.3	仕事や商売の関係で 7.2
80歳以上	58	住み慣れている 70.7	交通や買物など生活に便利 65.5	自分の土地(住宅)だから 50.0	自然や街並みなど生活環境がよい 39.7	社会施設などがよく整備されている 20.7	生まれた時からずっと住んでいる 13.8	人間関係がよい 12.1	住まいが広いなど住宅事情がよい/通勤・通学など交通の便がよい 10.3	仕事や商売の関係で 5.2	
女性全体	892	住み慣れている 70.4	交通や買物など生活に便利 67.9	自然や街並みなど生活環境がよい 52.7	通勤・通学など交通の便がよい 36.9	自分の土地(住宅)だから 36.8	社会施設などがよく整備されている 19.1	人間関係がよい 17.5	生まれた時からずっと住んでいる 13.2	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.7	子育てがしやすい 10.2
10・20歳代	64	住み慣れている 65.6	交通や買物など生活に便利 59.4	通勤・通学など交通の便がよい 54.7	自然や街並みなど生活環境がよい 45.3	生まれた時からずっと住んでいる 23.4	人間関係がよい/社会施設などがよく整備されている 12.5	自分の土地(住宅)だから/住まいが広いなど住宅事情がよい/仕事や商売の関係で 7.8			
30歳代	110	交通や買物など生活に便利 70.9	自然や街並みなど生活環境がよい 50.9	住み慣れている 46.4	通勤・通学など交通の便がよい 45.5	子育てがしやすい 25.5	自分の土地(住宅)だから 19.1	人間関係がよい/社会施設などがよく整備されている 14.5	生まれた時からずっと住んでいる 11.8	仕事や商売の関係で 7.3	
40歳代	153	住み慣れている 68.6	交通や買物など生活に便利 66.7	自然や街並みなど生活環境がよい 56.9	通勤・通学など交通の便がよい 50.3	自分の土地(住宅)だから 33.3	社会施設などがよく整備されている 24.2	子育てがしやすい 21.6	人間関係がよい 20.3	住まいが広いなど住宅事情がよい 15.0	生まれた時からずっと住んでいる 13.7
50歳代	190	住み慣れている 72.6	交通や買物など生活に便利 71.6	自然や街並みなど生活環境がよい 54.7	通勤・通学など交通の便がよい 46.3	自分の土地(住宅)だから 41.1	社会施設などがよく整備されている 21.6	人間関係がよい 18.9	生まれた時からずっと住んでいる 12.6	子育てがしやすい 9.5	仕事や商売の関係で 8.9
60歳代	138	住み慣れている 73.9	交通や買物など生活に便利 72.5	自然や街並みなど生活環境がよい 54.3	自分の土地(住宅)だから 46.4	通勤・通学など交通の便がよい 32.6	社会施設などがよく整備されている 18.8	生まれた時からずっと住んでいる 13.8	住まいが広いなど住宅事情がよい 13.0	人間関係がよい 11.6	仕事や商売の関係で 5.1
70歳代	130	住み慣れている 82.3	交通や買物など生活に便利 67.7	自然や街並みなど生活環境がよい 59.2	自分の土地(住宅)だから 43.1	社会施設などがよく整備されている 21.5	人間関係がよい 20.0	通勤・通学など交通の便がよい 14.6	生まれた時からずっと住んでいる 13.1	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.5	仕事や商売の関係で/家賃など経済的負担が適当 3.1
80歳以上	105	住み慣れている 78.1	交通や買物など生活に便利 60.0	自分の土地(住宅)だから 50.5	自然や街並みなど生活環境がよい 39.0	人間関係がよい 21.9	住まいが広いなど住宅事情がよい/社会施設などがよく整備されている 13.3	通勤・通学など交通の便がよい 12.4	生まれた時からずっと住んでいる 8.6	子育てがしやすい 3.8	

性・年齢別にみると、各年代とも「住み慣れているから」「交通や買物など生活に便利だから」が3位以内に挙げられている。「通勤・通学など交通の便がよいから」は男性の30歳代で2位、男性の10・20歳代、女性の10・20歳代で3位となっている。(表1-5-3)

表 1-5-4 定住意向理由（共働きの有無別・ライフステージ別）

(%)											
	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全体	1,498	住み慣れている 68.8	交通や買物など生活に便利 67.1	自然や街並みなど生活環境がよい 51.3	通勤・通学など交通の便がよい 37.5	自分の土地（住宅）だから 37.2	社会施設などがよく整備されている 20.4	人間関係がよい 16.6	生まれた時からずっと住んでいる 13.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.0	子育てがしやすい 9.7
有配偶者全	941	交通や買物など生活に便利 70.5	住み慣れている 67.7	自然や街並みなど生活環境がよい 52.1	自分の土地（住宅）だから 43.7	通勤・通学など交通の便がよい 37.8	社会施設などがよく整備されている 24.2	人間関係がよい 18.2	子育てがしやすい 13.3	生まれた時からずっと住んでいる 9.9	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.7
共働き	487	交通や買物など生活に便利 68.2	住み慣れている 65.3	自然や街並みなど生活環境がよい 52.4	通勤・通学など交通の便がよい 45.8	自分の土地（住宅）だから 39.0	社会施設などがよく整備されている 24.2	人間関係がよい 18.9	子育てがしやすい 16.0	仕事や商売の関係で 11.3	生まれた時からずっと住んでいる 9.2
共働きでない	454	交通や買物など生活に便利 72.9	住み慣れている 70.3	自然や街並みなど生活環境がよい 51.8	自分の土地（住宅）だから 48.7	通勤・通学など交通の便がよい 29.3	社会施設などがよく整備されている 24.2	人間関係がよい 17.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 12.1	生まれた時からずっと住んでいる 10.6	子育てがしやすい 10.4
独身期	152	住み慣れている 66.4	交通や買物など生活に便利 63.2	通勤・通学など交通の便がよい 50.7	自然や街並みなど生活環境がよい 46.1	生まれた時からずっと住んでいる 23.0	人間関係がよい 12.5	社会施設などがよく整備されている／仕事や商売の関係で 10.5		自分の土地（住宅）だから 8.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 7.9
家族形成期	100	交通や買物など生活に便利 65.0	自然や街並みなど生活環境がよい 54.0	通勤・通学など交通の便がよい 51.0	住み慣れている 47.0	子育てがしやすい 32.0	社会施設などがよく整備されている 25.0	自分の土地（住宅）だから 18.0	人間関係がよい 15.0	仕事や商売の関係で 10.0	生まれた時からずっと住んでいる 9.0
家族成長前	141	交通や買物など生活に便利 64.5	住み慣れている 59.6	自然や街並みなど生活環境がよい 56.7	通勤・通学など交通の便がよい 51.8	自分の土地（住宅）だから 46.1	子育てがしやすい 40.4	社会施設などがよく整備されている 34.8	人間関係がよい 22.7	生まれた時からずっと住んでいる／仕事や商売の関係で 9.9	
家族成長後	129	住み慣れている 69.0	交通や買物など生活に便利 65.9	自然や街並みなど生活環境がよい 57.4	通勤・通学など交通の便がよい 55.0	自分の土地（住宅）だから 41.1	社会施設などがよく整備されている 29.5	人間関係がよい 20.2	子育てがしやすい 19.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 10.9	生まれた時からずっと住んでいる 9.3
家族成熟期	157	住み慣れている 75.2	交通や買物など生活に便利 69.4	自然や街並みなど生活環境がよい 49.0	自分の土地（住宅）だから 44.6	通勤・通学など交通の便がよい 40.8	人間関係がよい 21.0	社会施設などがよく整備されている 19.7	生まれた時からずっと住んでいる 15.9	仕事や商売の関係で 9.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 6.4
高齢期Ⅰ	122	住み慣れている 76.2	交通や買物など生活に便利 66.4	自分の土地（住宅）だから 53.3	自然や街並みなど生活環境がよい 49.2	通勤・通学など交通の便がよい 21.3	社会施設などがよく整備されている 19.7	人間関係がよい 18.0	住まいが広いなど住宅事情がよい 14.8	生まれた時からずっと住んでいる 13.1	子育てがしやすい 6.6
高齢期Ⅱ	352	住み慣れている 77.3	交通や買物など生活に便利 67.0	自然や街並みなど生活環境がよい 50.9	自分の土地（住宅）だから 43.5	社会施設などがよく整備されている 20.5	通勤・通学など交通の便がよい 17.6	人間関係がよい 17.3	生まれた時からずっと住んでいる 13.6	住まいが広いなど住宅事情がよい 9.1	仕事や商売の関係で 4.8
その他	306	交通や買物など生活に便利 70.9	住み慣れている 65.0	自然や街並みなど生活環境がよい 52.0	通勤・通学など交通の便がよい 42.2	自分の土地（住宅）だから 35.6	社会施設などがよく整備されている 14.7	生まれた時からずっと住んでいる 12.7	人間関係がよい 12.4	住まいが広いなど住宅事情がよい 11.8	仕事や商売の関係で 9.2

共働きの有無別にみると、上位3位に大きな傾向の違いはみられない。共働き世帯は「通勤・通学など交通の便がよいから」が4位、共働きでない世帯は「自分の土地（住宅）だから」が4位となっている。

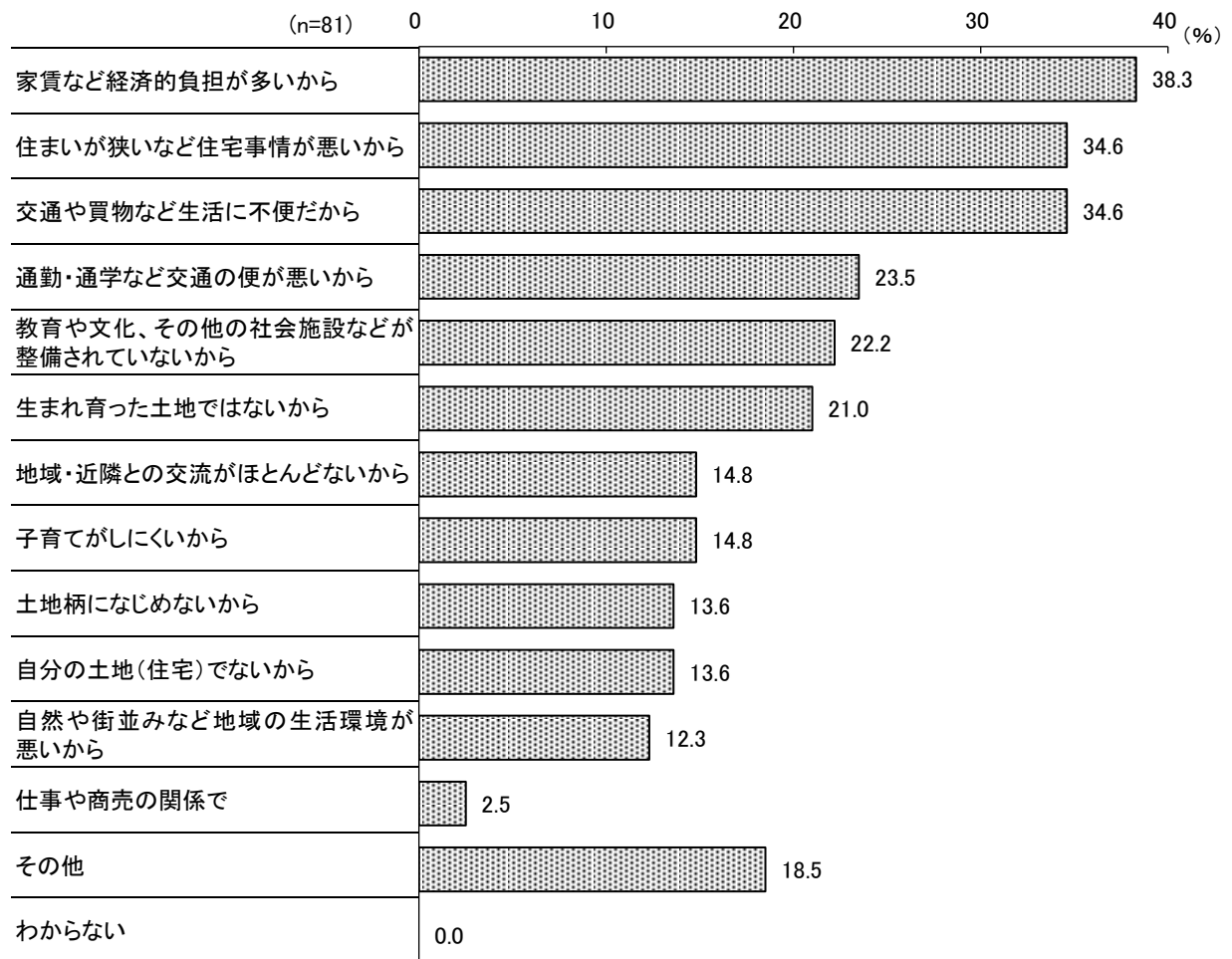
ライフステージ別にみると、「交通や買物など生活に便利だから」はすべてのライフステージで2位以内に入っている。「自然や街並みなど生活環境がよいから」は家族形成期で2位、「通勤・通学など交通の便がよいから」は独身期と家族形成期で3位となっている。（表1-5-4）

(6) 非定住意向理由

◎世田谷区に住みたくない理由の第1位は「家賃など経済的負担が多いから」

(問4で「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答えた方に)
問4-2 世田谷区に住みたくない理由はどんなことですか。(〇はいくつでも)

図1-6-1



今後は世田谷区に「あまり住みたいとは思わない」または「住みたくない」と答え、《非定住意向》を示した方(81人)に、その理由を聞いたところ、「家賃など経済的負担が多いから」(38.3%)が4割近く、「住まいが狭いなど住宅事情が悪いから」(34.6%)と「交通や買物など生活に不便だから」(34.6%)が3割半ばとなっている。以下、「通勤・通学など交通の便が悪いから」(23.5%)、「教育や文化、その他の社会施設などが整備されていないから」(22.2%)、「生まれ育った土地ではないから」(21.0%)などと続く。(図1-6-1)

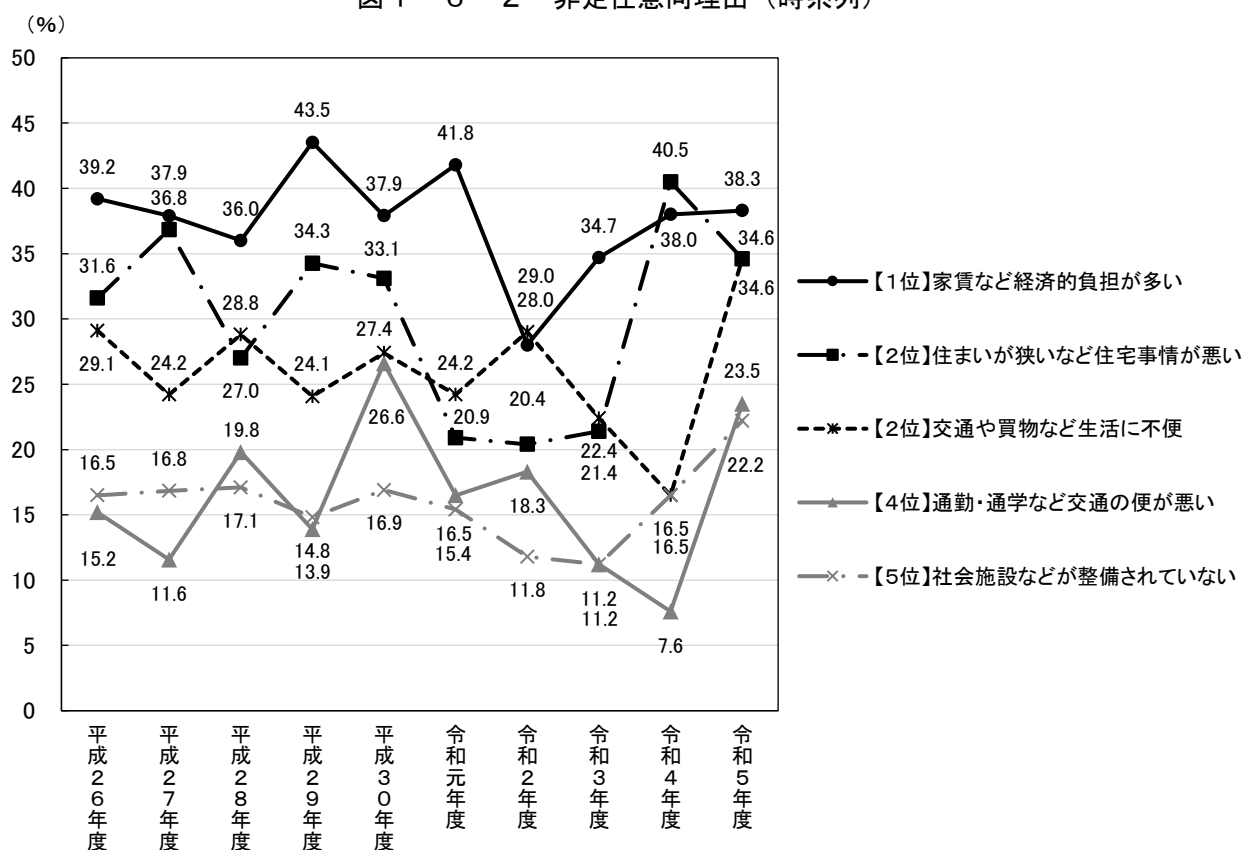
表 1 - 6 - 1 非定住意向理由（時系列）

(%)

理由	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
n	79	95	111	108	124	91	93	98	79	81
【1位】家賃など経済的負担が多い	39.2	37.9	36.0	43.5	37.9	41.8	28.0	34.7	38.0	38.3
【2位】住まいが狭いなど住宅事情が悪い	31.6	36.8	27.0	34.3	33.1	20.9	20.4	21.4	40.5	34.6
【2位】交通や買物など生活に不便	29.1	24.2	28.8	24.1	27.4	24.2	29.0	22.4	16.5	34.6
【4位】通勤・通学など交通の便が悪い	15.2	11.6	19.8	13.9	26.6	16.5	18.3	11.2	7.6	23.5
【5位】社会施設などが整備されていない	16.5	16.8	17.1	14.8	16.9	15.4	11.8	11.2	16.5	22.2
【6位】生まれ育った土地ではない	-	-	-	-	-	-	19.4	13.3	13.9	21.0
【7位】地域・近隣との交流がほとんどない	19.0	13.7	10.8	13.9	15.3	11.0	12.9	9.2	19.0	14.8
【7位】子育てがしにくい	-	22.1	15.3	13.9	21.8	16.5	9.7	17.3	16.5	14.8
【9位】土地柄になじめない	12.7	15.8	14.4	13.0	12.1	15.4	10.8	12.2	7.6	13.6
【10位】自分の土地(住宅)でない	29.1	18.9	18.9	24.1	19.4	24.2	17.2	12.2	11.4	13.6

注) 令和5年度の値で順位付けを行った。

図 1 - 6 - 2 非定住意向理由（時系列）

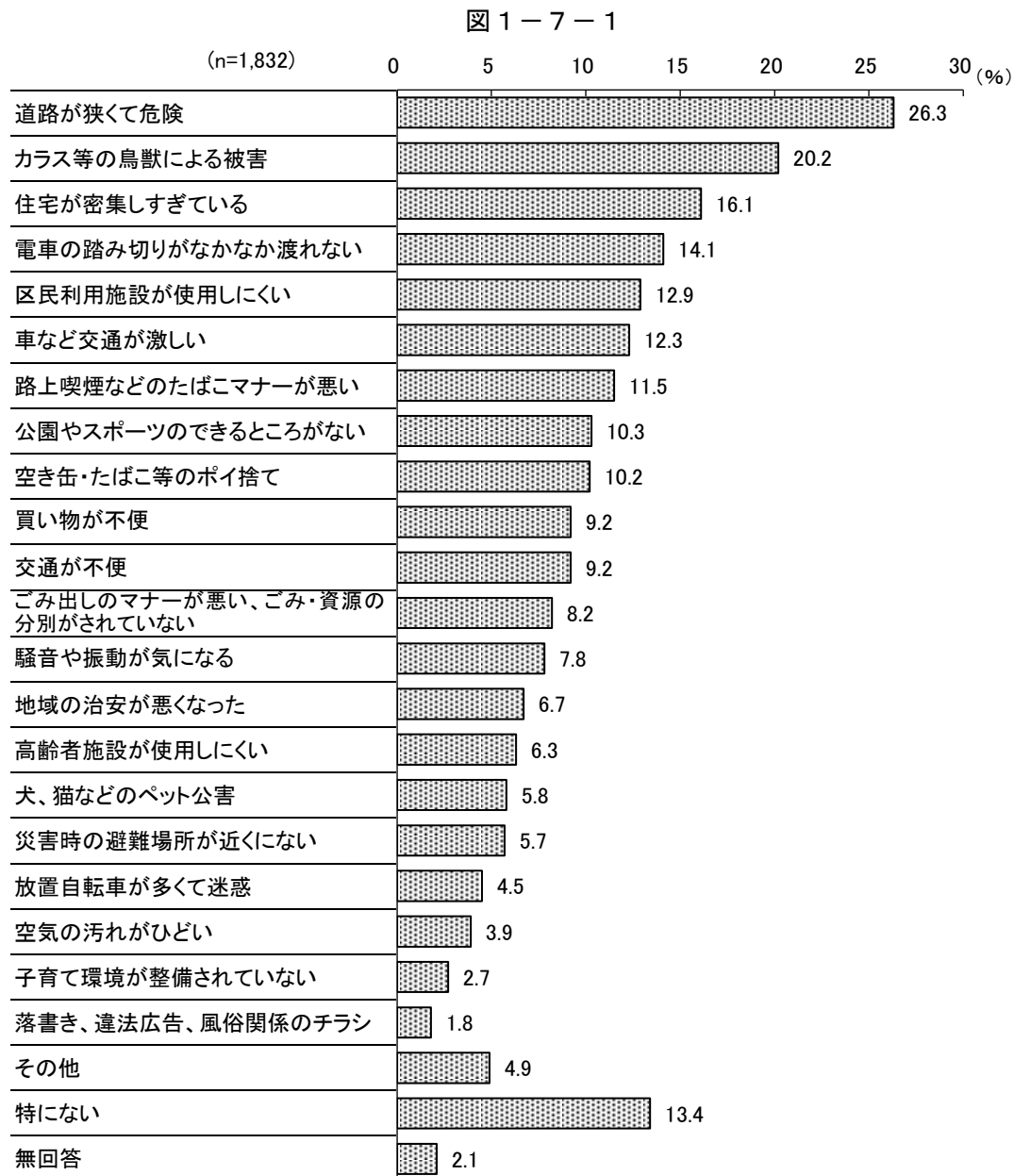


平成 26 年度からの時系列の変化をみると、「家賃など経済的負担が多いから」は令和 2 年度を除くすべての年度で 3 割～4 割台で、常に 2 位以内に挙げられている。（表 1 - 6 - 1、図 1 - 6 - 2）

(7) 地域における日常生活での困りごと

◎「道路が狭くて危険」が2割半ば

問5 あなたは、普段生活していてこの地域でどんなことにお困りですか。(〇は3つまで)



地域内での日常生活で困っていることを聞いたところ、「道路が狭くて危険」(26.3%)が2割半ばで最も高く、以下、「カラス等の鳥獣による被害」(20.2%)、「住宅が密集しすぎている」(16.1%)、「電車の踏み切りがなかなか渡れない」(14.1%)、「区民利用施設が使用しにくい」(12.9%)、「車など交通が激しい」(12.3%)などと続く。(図1-7-1)

表 1-7-1 地域における日常生活での困りごと（時系列）

(%)

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
令和5年度	1,832	道路が狭くて危険 26.3	カラス等の鳥獣による被害 20.2	住宅が密集しすぎている 16.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.1	区民利用施設が使用しにくい 12.9	車など交通が激しい 12.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 11.5	公園やスポーツのできる場所がない 10.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.2	買い物が不便／交通が不便 9.2
令和4年度	1,923	道路が狭くて危険 25.1	住宅が密集しすぎている 16.6	カラス等の鳥獣による被害 15.8	電車の踏み切りがなかなか渡れない 12.4	車など交通が激しい 9.9	公園やスポーツのできる場所がない 9.5	区民利用施設が使用しにくい 9.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 8.4	空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.0	交通が不便 7.6
令和3年度	2,086	道路が狭くて危険 24.4	住宅が密集しすぎている 17.2	カラス等の鳥獣による被害 14.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.7	車など交通が激しい 10.7	区民利用施設が使用しにくい 10.5	公園やスポーツのできる場所がない 10.4	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 9.1	空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.3	買い物が不便 7.6
令和2年度	2,371	道路が狭くて危険 28.2	住宅が密集しすぎている 19.3	カラス等の鳥獣による被害 18.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	区民利用施設が使用しにくい 13.3	車など交通が激しい 12.7	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.9	公園やスポーツのできる場所がない 10.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	騒音や振動が気になる 9.0
令和元年度	2,171	道路が狭くて危険 26.7	カラス等の鳥獣による被害 19.2	住宅が密集しすぎている 17.0	車など交通が激しい 13.8	区民利用施設が使用しにくい／電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.7	車など交通が激しい 13.7	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.4	騒音や振動が気になる 9.7	公園やスポーツのできる場所がない 9.5	ごみ出しのマナーが悪い 8.8
平成29年度	2,319	道路が狭くて危険 26.0	車など交通が激しい 16.1	住宅が密集しすぎている 15.9	カラス等の鳥獣による被害 15.3	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.4	区民利用施設が使用しにくい 10.1	交通が不便 9.1	騒音や振動が気になる 8.8	買い物が不便 8.6	公園やスポーツのできる場所がない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.1
平成28年度	2,355	道路が狭くて危険 23.4	住宅が密集しすぎている 15.1	カラス等の鳥獣による被害 14.6	電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	車など交通が激しい 13.2	区民利用施設が使用しにくい 10.2	公園やスポーツのできる場所がない／交通が不便 8.0	交通が不便 8.0	買い物が不便 7.6	犬、猫などのペット公害 7.3
平成27年度	2,388	道路が狭くて危険 25.3	住宅が密集しすぎている 15.7	カラス等の鳥獣による被害 14.7	車など交通が激しい 14.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.9	区民利用施設が使用しにくい 11.6	空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.0	交通が不便／犬、猫などのペット公害 8.0	交通が不便 8.6	買い物が不便 8.5
平成26年度	2,362	道路が狭くて危険 24.1	カラス等の鳥獣による被害 15.9	住宅が密集しすぎている 15.5	車など交通が激しい 15.4	区民利用施設が使用しにくい 11.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.1	放置自転車がなくて迷惑 9.6	公園やスポーツのできる場所がない 8.7	交通が不便 8.5	騒音や振動が気になる 8.4
平成25年度	2,354	道路が狭くて危険 25.9	車など交通が激しい／カラス等の鳥獣による被害 15.6	住宅が密集しすぎている 13.8	住宅が密集しすぎている 13.8	放置自転車がなくて迷惑 11.9	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.3	公園やスポーツのできる場所がない 10.1	区民利用施設が使用しにくい 10.0	騒音や振動が気になる 9.1	買い物が不便 9.0

注)平成30年度は質問項目がなかった。

平成 25 年度からの時系列の変化をみると、「道路が狭くて危険」はいずれの年も 1 位で、2 割半ば前後で推移している。「カラス等の鳥獣による被害」は、平成 29 年度の 4 位を除くと常に 3 位以内に、「住宅が密集しすぎている」は平成 26 年度以降は常に 3 位以内に挙げられている。

(表 1-7-1)

図1-7-2 地域における日常生活での困りごと一地域別（上位3項目）

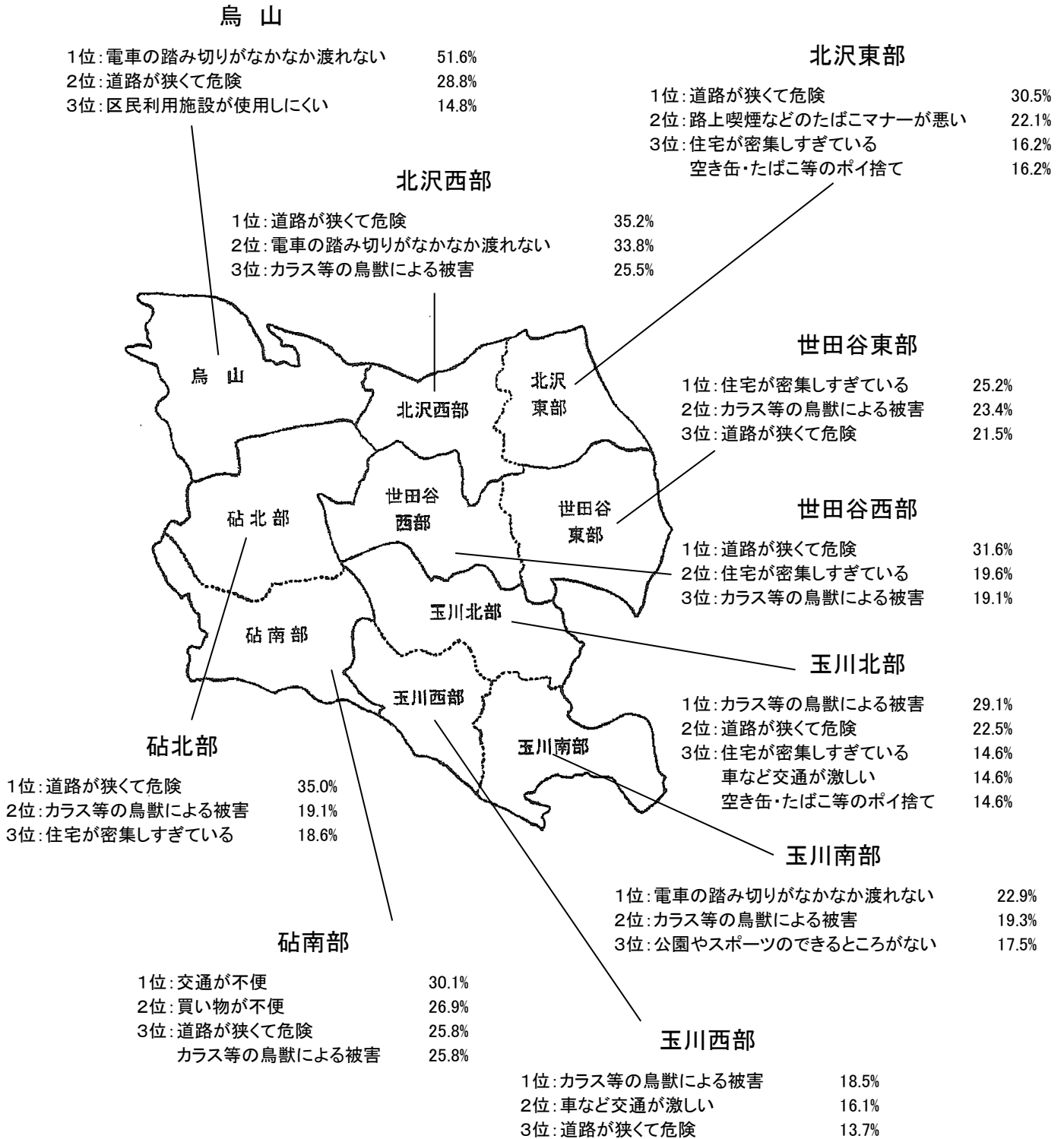


表 1-7-2 地域における日常生活での困りごと（地域別）

(%)

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全 体	1,832	道路が狭くて危険 26.3	カラス等の鳥獣による被害 20.2	住宅が密集しすぎている 16.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.1	区民利用施設が使用しにくい 12.9	車など交通が激しい 12.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 11.5	公園やスポーツのできる場所がない 10.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.2	買い物が不便／交通が不便 9.2
世田谷東部	274	住宅が密集しすぎている 25.2	カラス等の鳥獣による被害 23.4	道路が狭くて危険 21.5	車など交通が激しい 20.1	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 14.6	区民利用施設が使用しにくい 13.5	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 12.4	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.0	騒音や振動が気になる 11.7	公園やスポーツのできる場所がない／地域の治安が悪くなった 6.6
世田谷西部	225	道路が狭くて危険 31.6	住宅が密集しすぎている 19.6	カラス等の鳥獣による被害 19.1	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 14.2	公園やスポーツのできる場所がない 13.8	区民利用施設が使用しにくい 13.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.0	地域の治安が悪くなった／交通が不便 9.3	車など交通が激しい 8.4	
北 沢 東 部	154	道路が狭くて危険 30.5	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 22.1	住宅が密集しすぎている／空き缶・たばこ等のポイ捨て 16.2	カラス等の鳥獣による被害 15.6	公園やスポーツのできる場所がない 14.9	地域の治安が悪くなった 12.3	騒音や振動が気になる 11.0	区民利用施設が使用しにくい 10.4		
北 沢 西 部	145	道路が狭くて危険 35.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 33.8	カラス等の鳥獣による被害 25.5	住宅が密集しすぎている 19.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 13.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.4	区民利用施設が使用しにくい 11.7	公園やスポーツのできる場所がない 10.3	買い物が不便 9.7	車など交通が激しい 8.3
玉 川 北 部	151	カラス等の鳥獣による被害 29.1	道路が狭くて危険 22.5	住宅が密集しすぎている／車など交通が激しい／空き缶・たばこ等のポイ捨て 14.6	交通が不便 12.6	区民利用施設が使用しにくい 11.9	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 10.6	犬、猫などのペット公害 9.9	騒音や振動が気になる／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 7.9		
玉 川 南 部	166	電車の踏み切りがなかなか渡れない 22.9	カラス等の鳥獣による被害 19.3	公園やスポーツのできる場所がない 17.5	道路が狭くて危険 16.9	区民利用施設が使用しにくい 13.3	買い物が不便 11.4	住宅が密集しすぎている 10.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.2	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 8.4	騒音や振動が気になる 7.8
玉 川 西 部	124	カラス等の鳥獣による被害 18.5	車など交通が激しい 16.1	道路が狭くて危険 13.7	区民利用施設が使用しにくい 12.1	交通が不便 11.3	住宅が密集しすぎている 9.7	公園やスポーツのできる場所がない／買い物が不便／騒音や振動が気になる／空気の汚れがひどい 8.9			
砧北部	220	道路が狭くて危険 35.0	カラス等の鳥獣による被害 19.1	住宅が密集しすぎている 18.6	区民利用施設が使用しにくい／車など交通が激しい 13.2	交通が不便 11.4	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.5	買い物が不便 9.1	空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.6	公園やスポーツのできる場所がない 7.7	
砧南部	93	交通が不便 30.1	買い物が不便 26.9	道路が狭くて危険／カラス等の鳥獣による被害 25.8	高齢者施設が使用しにくい 11.8	車など交通が激しい 10.8	区民利用施設が使用しにくい 9.7	犬、猫などのペット公害 8.6	公園やスポーツのできる場所がない 7.5	住宅が密集しすぎている／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 6.5	
烏 山	250	電車の踏み切りがなかなか渡れない 51.6	道路が狭くて危険 28.8	区民利用施設が使用しにくい 14.8	車など交通が激しい／カラス等の鳥獣による被害 12.4	住宅が密集しすぎている 11.6	放置自転車がなくて迷惑 11.2	公園やスポーツのできる場所がない／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.4	交通が不便 9.2		

地域別にみると、「道路が狭くて危険」は世田谷西部、北沢東部、北沢西部、砧北部の4つの地域で1位となっている。「カラス等の鳥獣による被害」は玉川北部、玉川西部の2つの地域で、「電車の踏み切りがなかなか渡れない」は玉川南部、烏山の2つの地域で1位となっている。世田谷東部は「住宅が密集しすぎている」、砧南部は「交通が不便」が1位となっている。（表1-7-2）

表 1-7-3 地域における日常生活での困りごと（性・年齢別）

(%)

	n	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
全体	1,832	道路が狭くて危険 26.3	カラス等の鳥獣による被害 20.2	住宅が密集しすぎている 16.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.1	区民利用施設が使用しにくい 12.9	車など交通が激しい 12.3	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 11.5	公園やスポーツのできる場所がない 10.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.2	買い物が不便／交通が不便 9.2
男性全体	703	道路が狭くて危険 28.6	カラス等の鳥獣による被害 20.8	住宅が密集しすぎている 17.6	電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.4	車など交通が激しい 12.8	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 12.7	公園やスポーツのできる場所がない 12.1	区民利用施設が使用しにくい／空き缶・たばこ等のポイ捨て 11.2		交通が不便 9.1
10・20歳代	59	公園やスポーツのできる場所がない 37.3	道路が狭くて危険 25.4	住宅が密集しすぎている 22.0	電車の踏み切りがなかなか渡れない 18.6	カラス等の鳥獣による被害 16.9	交通が不便 15.3	買い物が不便 13.6	騒音や振動が気になる 10.2	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 8.5	区民利用施設が使用しにくい／車など交通が激しい 6.8
30歳代	80	道路が狭くて危険 33.8	住宅が密集しすぎている 18.8	車など交通が激しい 16.3	公園やスポーツのできる場所がない／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 15.0	カラス等の鳥獣による被害 13.8	電車の踏み切りがなかなか渡れない 12.5	空き缶・たばこ等のポイ捨て 11.3	地域の治安が悪くなった 10.0	騒音や振動が気になる 8.8	
40歳代	119	道路が狭くて危険 37.8	車など交通が激しい 27.7	住宅が密集しすぎている 23.5	電車の踏み切りがなかなか渡れない 20.2	カラス等の鳥獣による被害 18.5	区民利用施設が使用しにくい 12.6	公園やスポーツのできる場所がない 11.8	騒音や振動が気になる 10.9	交通が不便／空き缶・たばこ等のポイ捨て／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.1	
50歳代	135	道路が狭くて危険 28.1	カラス等の鳥獣による被害 24.4	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 16.3	住宅が密集しすぎている 15.6	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.1	地域の治安が悪くなった／車など交通が激しい 13.3	交通が不便 10.4	区民利用施設が使用しにくい 9.6	公園やスポーツのできる場所がない／買い物が不便／空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.9	
60歳代	131	カラス等の鳥獣による被害 29.0	道路が狭くて危険 26.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 17.6	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 16.0	電車の踏み切りがなかなか渡れない 15.3	住宅が密集しすぎている 14.5	区民利用施設が使用しにくい 13.0	犬、猫などのペット公害 9.9	公園やスポーツのできる場所がない 9.2	地域の治安が悪くなった／買い物が不便／ごみ・資源の分別がされていない 8.4
70歳代	109	道路が狭くて危険 28.4	高齢者施設が使用しにくい／カラス等の鳥獣による被害 19.3	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 16.5	住宅が密集しすぎている 15.6	区民利用施設が使用しにくい 13.8	電車の踏み切りがなかなか渡れない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 12.8	路上喫煙などのたばこマナーが悪い／犬、猫などのペット公害 11.0			
80歳以上	70	高齢者施設が使用しにくい 20.0	住宅が密集しすぎている／道路が狭くて危険／カラス等の鳥獣による被害 15.7	災害時の避難場所が近くにない／電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.3	区民利用施設が使用しにくい 12.9	交通が不便 11.4	車など交通が激しい 10.0	空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.6			
女性全体	1,077	道路が狭くて危険 25.3	カラス等の鳥獣による被害 20.1	住宅が密集しすぎている 15.5	区民利用施設が使用しにくい／電車の踏み切りがなかなか渡れない 13.6	車など交通が激しい 12.0	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 11.0	買い物が不便／空き缶・たばこ等のポイ捨て 9.7	公園やスポーツのできる場所がない 9.4		
10・20歳代	77	道路が狭くて危険 29.9	車など交通が激しい 19.5	公園やスポーツのできる場所がない 15.6	住宅が密集しすぎている／電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.3	空き缶・たばこ等のポイ捨て 13.0	買い物が不便／騒音や振動が気になる／路上喫煙などのたばこマナーが悪い 10.4	地域の治安が悪くなった／カラス等の鳥獣による被害 9.1			
30歳代	140	道路が狭くて危険 35.0	住宅が密集しすぎている／車など交通が激しい 17.1	カラス等の鳥獣による被害 16.4	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 15.0	交通が不便 14.3	子育て環境が整備されていない 13.6	公園やスポーツのできる場所がない 12.1	電車の踏み切りがなかなか渡れない 11.4	買い物が不便 10.0	
40歳代	191	道路が狭くて危険 23.0	カラス等の鳥獣による被害 22.5	住宅が密集しすぎている 18.8	公園やスポーツのできる場所がない 15.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 14.1	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 13.6	区民利用施設が使用しにくい／車など交通が激しい／ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 13.1	空き缶・たばこ等のポイ捨て 11.5		
50歳代	220	道路が狭くて危険 29.5	カラス等の鳥獣による被害 23.6	住宅が密集しすぎている 18.2	電車の踏み切りがなかなか渡れない 17.7	路上喫煙などのたばこマナーが悪い 14.5	区民利用施設が使用しにくい 13.6	買い物が不便 10.9	交通が不便 9.1	公園やスポーツのできる場所がない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.6	
60歳代	176	カラス等の鳥獣による被害 26.7	道路が狭くて危険 26.1	区民利用施設が使用しにくい 21.0	住宅が密集しすぎている 19.9	電車の踏み切りがなかなか渡れない 12.5	高齢者施設が使用しにくい 11.9	車など交通が激しい 11.4	災害時の避難場所が近くにない 10.8	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.2	騒音や振動が気になる 9.1
70歳代	155	カラス等の鳥獣による被害 21.3	道路が狭くて危険 17.4	区民利用施設が使用しにくい 14.8	買い物が不便 14.2	災害時の避難場所が近くにない／交通が不便 12.3	高齢者施設が使用しにくい 11.0	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない 9.7	住宅が密集しすぎている 9.0	車など交通が激しい／電車の踏み切りがなかなか渡れない／空き缶・たばこ等のポイ捨て 8.4	
80歳以上	116	高齢者施設が使用しにくい 16.4	電車の踏み切りがなかなか渡れない／道路が狭くて危険 15.5	区民利用施設が使用しにくい 14.7	災害時の避難場所が近くにない 12.9	買い物が不便／車など交通が激しい 11.2	空き缶・たばこ等のポイ捨て 10.3	ごみ出しのマナーが悪い、ごみ・資源の分別がされていない／カラス等の鳥獣による被害／犬、猫などのペット公害 8.6			

性・年齢別にみると、各年代とも「道路が狭くて危険」が2位以内に挙げられている。「カラス等の鳥獣による被害」は男性の60歳代、女性の60歳代と70歳代で1位、男性の10・20歳代は「公園やスポーツのできる場所がない」が1位、男女とも80歳以上は「高齢者施設が使用しにくい」が1位となっている。（表1-7-3）